

## 第5回栃木県災害対策本部会議 次第

日時：令和元（2019）年10月21日（月）18時00分～

場所：本館8階 危機管理本部室

### 1 開会

### 2 議 題

（1）現在の被害状況について

（2）本部長からの指示事項

### 3 閉 会

災害対策本部員名簿

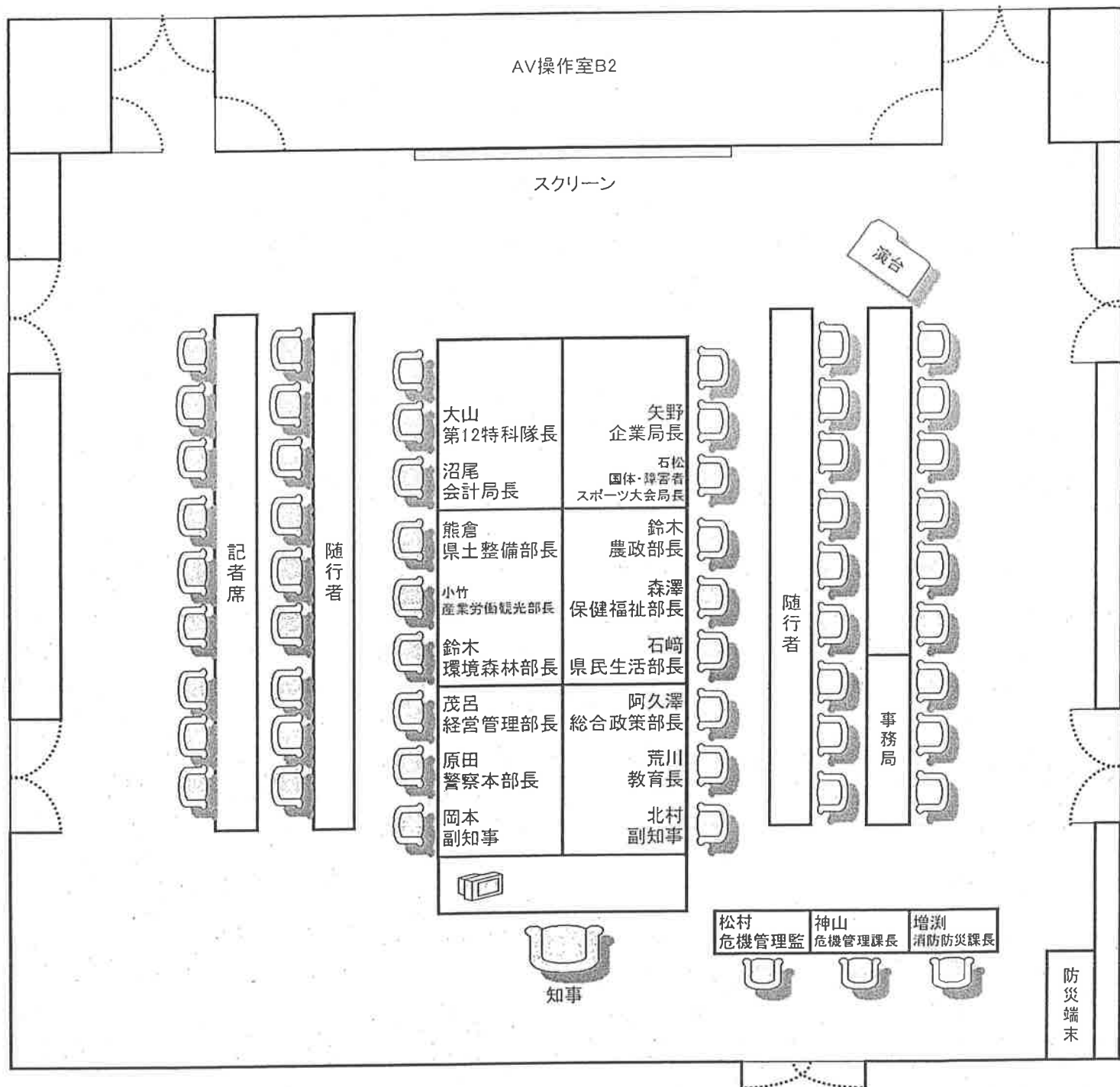
本部長	栃木県知事	福田 富一
副本部長	副知事	北村 一郎
	副知事	岡本 誠司
本部員	総合政策部長	阿久澤 真理
	経営管理部長	茂呂 和巳
	県民生活部長	石崎 金市
	環境森林部長	鈴木 峰雄
	保健福祉部長	森澤 隆
	産業労働観光部長	小竹 欣男
	農政部長	鈴木 正人
	県土整備部長	熊倉 一臣
	国体・障害者スポーツ大会局長	石松 英昭
	会計局長	沼尾 正史
	企業局長	矢野 哲也
	教育長	荒川 政利
	警察本部長	原田 義久

【事務局】

事務局長	危機管理監	松村 誠
事務局次長	危機管理課長	神山 正幸
	消防防災課長	増淵 一彦

令和元(2019)年第5回栃木県災害対策本部会議 座席表

県庁8階 危機管理本部室



令和元(2019)年10月12日台風第19号による被害について(第13報)

令和元(2019)年10月21日14時00分現在

災害対策本部

## 1 気象の状況

10月12日(土)

19時50分 宇都宮市ほか13市町に大雨特別警報(土砂災害、浸水害)を発表

10月13日(日)

2時20分 宇都宮市ほか13市町の大雨特別警報(土砂災害、浸水害)を解除

## 2 人的・住家被害等

### (1) 人的被害

死者：4名、重症：2名、中等症：4名、軽症：16名

### (2) 住家被害

全壊：6棟、半壊：3棟、一部損壊：24棟

床上浸水：9、893棟、床下浸水：9、344棟

※人的・住家被害等の市町内訳は、別添資料「各市町被害状況一覧」のとおり

## 3 避難勧告等

(1) 避難情報：佐野市の一部で避難指示(レベル4)を発令中

(2) 避難所情報：16箇所193名

※避難所情報の市町内訳は、別添資料「各市町被害状況一覧」のとおり

## 4 河川の状況

応急対策実施中箇所

決壊：思川(3箇所)、永野川(3箇所)、黒川(1箇所)、中川(2箇所)、蛇尾川(1箇所)、百村川(1箇所)、荒川(塩谷)(2箇所)

溢水：永野川(1箇所)

越水：応急対策完了

## 5 土砂崩れ等

宇都宮市2箇所、足利市36箇所、栃木市19箇所、佐野市3箇所、鹿沼市1箇所、日光市1箇所、真岡市1箇所、大田原市8箇所、矢板市2箇所、さくら市3箇所、茂木町8箇所、塩谷町2箇所、高根沢町2箇所、那須町13箇所、那珂川町9箇所

## 6 道路（通行止め等）の状況

- (1) 高速道路：通行止め等なし
- (2) 国道：通行止め等なし
- (3) 県道：13箇所
- (4) 市町道：多数

## 7 鉄道の状況

- (1) JR：東北新幹線 平常運行

両毛線 岩舟～栃木駅間 終日運転見合わせ

※佐野～栃木駅間でバスによる代行輸送を実施

※河川の堤防工事終了後1ヶ月程度運転見合わせの予定

栃木～小山駅間は本数を減らし運転

その他の路線 平常運行

- (2) 真岡鐵道：平常運行

- (3) 東武鐵道：日光線特急 一部運休

伊勢崎線特急 一部運休

佐野線 佐野～葛生駅間 終日運転見合わせ

※佐野～葛生駅間でバスによる代行輸送を実施

日光線 新鹿沼～下今市駅間 終日運転見合わせ

※新鹿沼～下今市駅間でバスによる代行輸送を実施

※新鹿沼～下今市駅間は25日に運転再開予定

## 8 ライフラインの状況

- (1) 停電：なし

- (2) 断水：鹿沼市 永野地区→復旧

那須烏山市 境地区→復旧

- (3) 電話（NTT）：不通地域なし

## 9 県、市町の体制

- (1) 県：11日 15：00 災害警戒本部を設置

12日 19：50 災害対策本部を設置

13日 8：30 第1回本部会議を開催

16：00 第2回本部会議を開催

14日 14：00 第3回本部会議を開催

16日 18：00 第4回本部会議を開催

18日 災害対策本部に「災害廃棄物等対策チーム」、「住まいの確保対策チー

ム」を設置

(2) 市町（災害対策本部設置市町）：

対策本部設置中：宇都宮市、足利市、栃木市、佐野市、鹿沼市、日光市、  
小山市、那須烏山市、塩谷町  
警戒本部設置中：なし

10 派遣の状況

(1) 県からの派遣

- 12日 県内15市町に30名緊急対策要員を派遣  
13日 県内10市町に10名緊急対策要員を派遣  
(21日現在派遣：栃木市、佐野市)  
15日 県版総括支援員を派遣（足利市、栃木市、佐野市）  
(21日現在派遣：栃木市、佐野市)  
16日 り災証明書の受付業務のため県職員2名を佐野市へ派遣  
20日 住家被害認定調査のため県職員4名を佐野市へ派遣  
21日 住家被害認定調査のため県職員21名を栃木市へ派遣

(2) 市町からの派遣

- 20日 住家被害認定調査のため市町職員6名を佐野市へ派遣  
21日 住家被害認定調査のため市町職員1名を栃木市へ派遣

(3) 他県からの派遣

- ア 総務省「被災市区町村応援職員確保システム」に基づく総括支援チーム  
14日 徳島県から佐野市へ  
15日 横浜市から足利市へ、愛知県から栃木市へ  
イ 総務省「被災市区町村応援職員確保システム」に基づく対口支援チーム  
19日 住家被害認定調査のため10名を徳島県から佐野市へ派遣  
26日（予定） 住家被害認定調査のため15名を愛知県から栃木市へ派遣  
ウ 関西広域連合からの職員派遣  
16日 和歌山県・徳島県から  
エ 関西広域連合から市町への職員派遣  
22日～25日（予定） 住家被害認定調査のため10名を和歌山県から栃木市へ派遣

(4) 自衛隊の災害派遣

- ア 県から自衛隊へ災害派遣要請（12日21：10）  
イ 21日現在の活動状況  
栃木市（施設復旧、入浴支援、瓦礫除去、防疫活動）  
那須烏山市（給水支援）

鹿沼市（施設復旧）

佐野市（道路復旧、入浴支援、瓦礫除去）

小山市（施設復旧）

1.1 災害救助法の適用状況

12日 23:00 特別警報が発表された14市町に災害救助法の適用を決定

16日 16:00 那須烏山市に災害救助法の適用を決定

17日 21:00 小山市に災害救助法の適用を決定

19日 5:00 下野市、上三川町、茂木町、市貝町、壬生町に災害救助法の適用を決定

1.2 その他

・13日 日の出から県警ヘリ1機、自衛隊ヘリ2機で県内上空を偵察飛行

・13日 6:03から県消防防災ヘリで救助活動

# 各市町被害状況一覧

2019/10/21 14:00

市町	人的被害						住家被害						避難情報	
	死者	行方不明	重症	中等症	軽症	その他	全壊	半壊	一部損壊	床上浸水	床下浸水	その他	避難所	避難者
宇都宮市							0	0	0	577	288	0	1	2
足利市	1			2			0	0	0	132	72	0	4	9
栃木市	1				1		5	0	7	7,000	6,800	0	5	104
佐野市				1	2		0	0	0	1,472	1,210	0	2	45
鹿沼市	2		1	1	1		0	0	0	266	460	0	1	11
日光市							0	0	3	8	8	0		
小山市							0	0	0	196	208	0	1	14
真岡市							0	0	2	0	1	0		
大田原市			1				0	0	0	14	21	0		
矢板市					10		0	0	3	5	28	0		
那須塩原市							0	0	0	0	36	0		
さくら市							0	0	0	1	6	0		
那須烏山市					2		0	0	0	155	62	0	2	8
下野市							0	0	0	9	25	0		
上三川町							0	0	0	8	27	0		
益子町							0	0	3	0	4	0		
茂木町							1	0	2	33	3	0		
市貝町							0	0	1	3	0	0		
芳賀町							0	0	0	0	0	0		
壬生町							0	3	1	6	24	0		
野木町							0	0	0	0	0	0		
塩谷町							0	0	2	1	30	0		
高根沢町							0	0	0	0	0	0		
那須町							0	0	0	6	30	0		
那珂川町							0	0	0	1	1	0		
合計	4	0	2	4	16	0	6	3	24	9,893	9,344	0	16	193

現在調査継続中

※網掛け部分は災害救助法の適用を決定した市町



〇り災証明書業務関係

項目	被害状況(R1.10.21 14時現在)					対応状況			
	全壊	半壊	一部損壊	床上浸水	床下浸水	以災証明書 交付申請 受付開始	受付件数	交付件数	支援状況
宇都宮市				577	288	10月15日	13	13	
足利市				132	72	10月15日	12	0	
栃木市	5		7	7,000	6,800	10月15日	2,980	0	・栃木県 21人 ・県内市町 1人 ・対口支援:愛知県 ※近日中に15名入県予定 ・短期支援:和歌山県 (10/22~25日 10名)
佐野市				1,472	1,210	10月15日	1,409	0	・栃木県(10/16~) 6人 ・県内市町 6人 ・対口支援:徳島県 (10/19~ 10名)
鹿沼市				266	460	10月15日	224	224	
日光市			3	8	8	10月15日	17	4	
小山市				196	208	10月15日	331	0	
真岡市			2		1	10月15日	1	0	
大田原市				14	21	10月15日	0	0	
矢板市			3	5	28	10月15日	11	6	
那須塩原市					36	10月15日	7	0	
さくら市				1	6	10月15日	3	3	
那須烏山市				155	62	10月18日	125	125	
下野市				9	25	10月15日	3	2	
上三川町				8	27	10月15日	3	3	
益子町			3		4	10月13日	1	1	
茂木町	1		2	33	3	10月15日	20	20	
市貝町			1	3		10月15日	5	0	
芳賀町						-	-	-	
壬生町		3	1	6	24	10月17日	6	6	
野木町						10月21日	1	1	
塩谷町			2	1	30	10月15日	33	0	
高根沢町						-	-	-	
那須町				6	30	10月15日	0	0	
那珂川町				1	1	10月15日	1	1	
計	6	3	24	9,893	9,344		5,206	409	

○市町への応援関係(R1.10.21現在)

単位:人

項目	災害マネジメント等支援(実人員)			業務支援(延べ人員)				支援内容	
	総括支援チーム*	県版総括支援員	県緊急対策委員	栃木県	市町	他自治体			
宇都宮市									
足利市	横浜市	3	0	0					
栃木市	愛知県	4	1	2	21	1	愛知県	り災証明関係(26日～)*予定	
							和歌山県	り災証明関係(22～25日)	
佐野市	徳島県	2	1	2	20	12	徳島県	30	り災証明関係(19日～)
鹿沼市									
日光市									
小山市									
真岡市						(2)			
大田原市									
矢板市									
那須塩原市									
さくら市									
那須烏山市									
下野市						(2)			
上三川町						(2)			
益子町						(2)			
茂木町									
市貝町									
芳賀町									
壬生町									
野木町						(2)			
塩谷町						(1)			
高根沢町						(2)			
那須町									
那珂川町									
計		9	2	4	41	0	0	30	

\* 総務省の被災市区町村応援職員確保システムに基づく派遣

\* ( )は派遣元市町

# 市町等への物的支援状況一覧

R元(2019) 10.21

栃木県災害対策本部

NO	依頼元	対応月日	区分(※)	備蓄元・調達先	輸送手段	品目	
1	栃木市	10月13日	国	関東地整(TEC-FORCE)	関東地整(TEC-FORCE)	排水ポンプ車 1台	
2		10月14日	県	県災害対策本部下都賀支部	県災害対策本部下都賀支部	簡易ベッド(栃木市内の病院)15台	
3		10月16日	県	県災害対策本部下都賀支部	(一社)栃木県トラック協会	毛布200枚	
4		10月17日	民	日産自動車・栃木日産・日産プリンス栃木	日産自動車・栃木日産・日産プリンス栃木	日産リーフ4台(電気自動車)借用	
5		10月18日	国	政府プッシュ型支援	政府プッシュ型支援(直送)	段ボールベッド100個、枕100個	
6		10月19日	国	政府プッシュ型支援	政府プッシュ型支援(直送)	マット100個	
7		10月19日	県	県土整備部	栃木市が引き取り	土のう袋 4,000枚	
8		10月21日	県	県土整備部	(一社)栃木県トラック協会	土のう袋11,500枚	
9		10月21日	国	政府プッシュ型支援	政府プッシュ型支援 (一社)栃木県トラック協会	マスク2,600枚、ペーパータオル600個、土のう袋31,500枚	
10		足利市	10月19日	国	政府プッシュ型支援 → 県南健康福祉センター	(一社)栃木県トラック協会	段ボールベッド、マット、枕15セット(国プッシュ支援)、毛布40枚
11			10月21日	国	政府プッシュ型支援	政府プッシュ型支援 (一社)栃木県トラック協会	マスク500枚、防護マスク200枚、ペーパータオル200個、土のう袋8,000枚
12	10月13日		県	消防学校	(一社)栃木県トラック協会	毛布300枚、水300本、クラッカー100個、アルファ米100個、缶パン100個	
13	10月16日		民	久光製菓	久光製菓	湿布1,800枚	
14	佐野市	10月18日	国	政府プッシュ型支援 → 消防学校	災害対策本部河内支部	レトルトご飯、おかず200食、水、お茶200本	
15		10月19日	民	日産自動車・栃木日産・日産プリンス栃木	日産自動車・栃木日産・日産プリンス栃木	日産リーフ1台(電気自動車)借用(10/23予定)	
16		10月19日	県	県土整備部	佐野市が引き取り	土のう袋4,000枚	
17		10月20日	国	政府プッシュ型支援	災害対策本部	土のう袋6,000枚	
18	小山市	10月13日	県	県災害対策本部下都賀支部	(一社)栃木県トラック協会	毛布1,000枚	
19		10月14日	民	ナカノ薬品	ナカノ薬品	プリビ―シ―液(500ml) 600本、ザルコニン液(500ml) 10本	
20		10月18日	国	政府プッシュ型支援	政府プッシュ型支援(直送)	段ボールベッド30個、枕30個	
21		10月19日	国	政府プッシュ型支援	政府プッシュ型支援(直送)	マット30個	
22		10月21日	国	政府プッシュ型支援	政府プッシュ型支援 (一社)栃木県トラック協会	マスク500枚、ペーパータオル200個、土のう袋2,500枚	
23		10月21日	国	政府プッシュ型支援	政府プッシュ型支援 (一社)栃木県トラック協会	ホッカイロ3,300個、土のう袋18,000枚	
24		10月21日	国	政府プッシュ型支援 → 消防学校	(一社)栃木県トラック協会	ブルーシート200枚	
25		10月21日	国	政府プッシュ型支援	納入業者が輸送	段ボールベッド20個、パーテーション20個	

26	那須烏山市	10月14日	民	レンタルのニッケン	レンタルのニッケン	仮設トイレ12基
27		10月21日	県	県土整備部	烏山土木	土のう袋500枚
28	上三川町	10月12日	県	消防学校	(一社)栃木県トラック協会	毛布300枚、水800本、缶パン800個
29	市貝町	10月13日	県	県災害対策本部塩谷支部	県災害対策本部塩谷支部	水300本
30	芳賀町 (芳賀中部上水道企業団)	10月12日	民	アクテイオ	アクテイオ	発電機1台
31	壬生町	10月12日	民	日赤	日赤	毛布300枚
32		10月12日	県	消防学校	赤帽栃木県軽自動車輸送協同組合	水500本、缶パン500個
33	野木町	10月12日	県	消防学校	(一社)栃木県トラック協会	アルファ米1,000個、水1,000本、毛布1,000枚
34	那須町	10月12日	県	消防学校	赤帽栃木県軽自動車輸送協同組合	水500本、缶パン500個
35	県障害福祉課 (栃木市内の病院)	10月13日	県	消防学校、岡本台病院	自衛隊	水480本、アルファ米200個、流動食30食、DPAT3名 病院(入院74名、職員5~6名、計80名)に運搬依頼
36	栃木特別支援学校	10月14日	民	ナカノ薬品	ナカノ薬品	ザルコニン10(10%500cc)10本、ピューディアアンプ(1パーセント30)9本

※「国」…政府プッシュ型支援、「県」…栃木県備蓄等による支援、「民」…民間からの支援

◆県広域物資集積場所

10/18 栃木県庁 東大型車 車庫に設置

## 警察の活動状況について

令和元年10月21日  
15時00分現在  
警察本部

### 1 内容

災害警備本部において、引き続き、被害情報の収集を行うとともに、避難所立ち寄り、被災地の警戒を実施した。

### 2 現在の対応状況

#### (1) 災害警備本部の設置

10月12日(土)午後7時50分、本部長以下65名(継続)

#### (2) 被害情報収集活動

警察署から被害情報を災害警備本部において集約中。

#### (3) 部隊活動(県機動隊、管区機動隊)

##### ア 県機動隊 17日(木)～21日(月)

救助事案に備え待機。

##### イ 管区機動隊 17日(木)～21日(月)

(ア) 避難所への立ち寄り、避難地区の警戒。

(イ) 救助事案に備え待機。

#### (4) 警戒活動(生活安全部、地域部)

##### ア 特別生活安全部隊

小山市・栃木市・足利市・佐野市・那須烏山市の避難所を巡回し、防犯指導、相談対応を実施。

##### イ 特別自動車警ら部隊

山梨県警察からの応援派遣部隊とともに、小山市・栃木市・佐野市・足利市・鹿沼市・那須烏山市地内の警戒警らを実施。

#### (5) 航空機「なんたい」の活用

10月19日(土)上空から県内の被害状況の情報収集を実施。

#### (6) 県民への周知広報活動(生活安全部・交通部)

特定非常災害特別措置法政令の公布・施行に伴う県民への周知広報。

### 3 今後の対応方針

(1) 台風等の大雨による被害発生に伴う救出救助への即応体制の維持。

(2) 避難所の防犯指導・避難地区の警戒活動、避難者の要望の把握。

(3) 関係機関と連携した被害状況の情報収集。

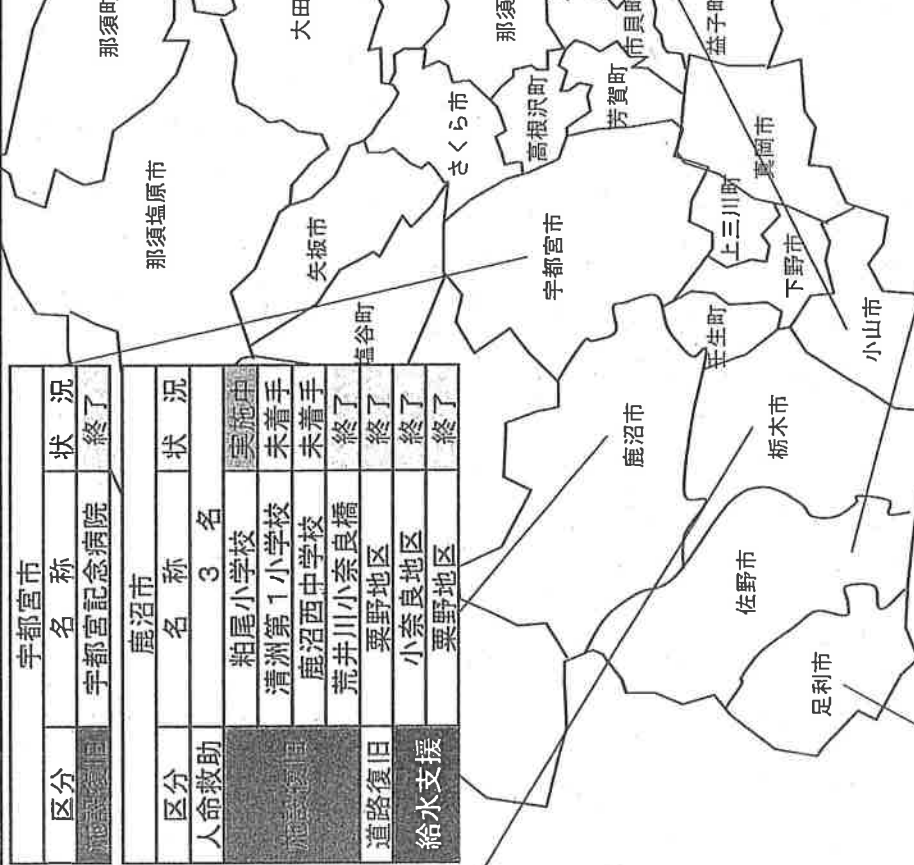
# 栃木県実績集計 (10.21.1500現在)

凡例：赤字…新規

区分	名称	状況
那須烏山市		
地区	境浄水場	終了
	南那須地区広域行政センター	終了
	那須烏山公民館	終了
	那須南病院	終了
	特別老人ホームあいぜん	終了
	明和ふれあいセンター	終了
	境小学校	終了
	境公民館	終了
	旧やまびこの湯	終了
	せせらぎの里	終了
	木須の郷公民館	終了
	那須烏山公民館	終了
入浴支援		
人命救助		
瓦礫除去		
道路復旧		
給水支援		
物資輸送		
那須烏山市		
区分	名称	状況
	小山市	実施中
	小山中学校	実施中

区分	名称	状況
宇都宮市		
地区	宇都宮記念病院	終了
鹿沼市		
区分	名称	状況
人命救助		
	粕尾小学校	実施中
	清洲第1小学校	未着手
	鹿沼西中学校	未着手
	荒井川小奈良橋	終了
	栗野地区	終了
	小奈良地区	終了
	栗野地区	終了
給水支援		
人命救助		
瓦礫除去		
道路復旧		
給水支援		
入浴支援		
物資輸送		

区分	名称	状況
栃木市		
区分	名称	状況
人命救助		
	栃木商業高校	実施中
	栃木工業高校	実施中
	栃木女子高校	終了
	特別支援学校	終了
	大平中学校	終了
	寺尾中学校	終了
	栃木西中学校	実施中
	皆川中学校	未着手
	栃木第5小学校	未着手
	栃木西小学校	終了
	大平西小学校	終了
	吹上小学校	実施中
	大平ふじ幼稚園	終了
	さくら保育園	実施中
	老人ホーム長寿園	終了
	大平下病院	終了
	栃木市菌部町	終了
	両毛線沿い	終了
	栃木市内災害ゴミ	実施中
	両毛線沿い	調整中
	栃木第5小学校	終了
	大平西小学校	終了
	栃木西中学校(校舍)	終了
	栃木西中学校(校庭)	終了
	寺尾中学校	終了
	大平下病院	終了
	養護老人ホームかたやなぎ	実施中
	藤岡第二中学校	終了
	みかも地区公民館	終了
	藤岡保健福祉センター	終了
	大平健康福祉センター	実施中
	市民交流センター	実施中
	勤労者体育センター	終了
入浴支援 ※1		
物資輸送		
足利市		
区分	名称	状況
	下福岡	終了
	下福岡	終了



区分	名称	状況
佐野市		
区分	名称	状況
人命救助		
	とちのみ学園	終了
	佐野西中学校	未着手
	坂和神社境内	実施中
	西武赤坂公園	実施中
	大橋町大町用水路	実施中
	大橋町101番地用水路	実施中
	赤坂町～田島町	実施中
	水室公民館	終了
	佐野回除大師	実施中
※2		

県合計					
区分	未着手調整中	実施中	終了	総支援数	延数
人命救助					122名
地区					
	5	7	15	27	ダンブ
瓦礫除去	1	5	0	6	961台分
道路復旧	0	1	2	3	2.5km
防犯活動	0	1	6	7	2.15ha
給水支援	0	0	16	16	299,900l
入浴支援	0	3	1	4	2,131名
物資輸送	0	0	1	1	段ボール50コ 段ボール「ハット」 100コ

※1 代替入浴施設  
「長寿園」

23日以降解放予定  
代替入浴施設  
「高齢者福祉センター」3カ所  
16日以降解放中

※2 「高年齢者福祉センター」3カ所  
16日以降解放中

## 台風第 19 号に係る対応状況について

令和元（2019）年 10 月 21 日（月） 15 時現在  
総合政策部

### 1 国務大臣等の被害状況視察について

- ・ 18 日（金）に菅原経済産業大臣がオグラ金属(株)（足利市）を視察（産業労働観光部対応）
- ・ 20 日（日）に河野農林水産大臣政務官がいちご・水稻農家（足利市・佐野市）を視察（岡本副知事・農政部対応）
- ・ 20 日（日）に茂木外務大臣が秋山川決壊箇所（栃木市）を視察（新聞情報）
- ・ 21 日（月）に武田内閣府特命担当大臣（防災）が避難所（とちぎ西部生きがいセンター）（栃木市）、J R 両毛線鉄道橋崩落箇所（栃木市）等を視察（知事・岡本副知事対応）

### 2 市町への普通交付税の繰上げ交付

- ・ 総務省は、多大な被害を受けた 5 市町（宇都宮市、足利市、栃木市、佐野市、矢板市）に対し、11 月に定期交付すべき普通交付税の一部を繰り上げて交付
- ・ 対象は、災害救助法が適用決定された市町のうち繰上げ交付を希望したもの
- ・ 上記 5 団体への交付決定は 10 月 18 日（金）、現金交付は 10 月 21 日（月）
- ・ 10 月 17 日以降に適用決定された市町への繰上げ交付については、現在総務省と調整中

10月21日(月)15時00分時点

## 本庁舎及び地方合同庁舎の被害状況等について

令和元(2019)年10月21日  
経営管理部

### 1 内容

① 本庁舎及び地方合同庁舎の被害状況  
特になし

② 県内私立小・中・高校等の被害状況

ア) 私立高等学校(合計 3件)

・ 床上浸水 1件、床下浸水 1件、その他 1件

イ) 私立専修学校等(合計 8件)

・ 床上浸水 4件、建物破損等 1件、その他 3件

③ 休校等の状況

<10月21日>

【私立高等学校】

休校：佐野日本大学高等学校(3年生のみ自主登校)

短縮：國學院大學栃木高等学校(午前中にホームルームのみ実施)

【私立中等教育学校】

休校：佐野日本大学中等教育学校(6年生のみ自主登校)

【私立小・中学校】

短縮：國學院大學栃木中学校(午前中にホームルームのみ実施)

### 2 現在の対応状況

・ 人的支援

佐野市：り災証明書の発行業務(10/16～2名)、被害認定調査業務(10/20～4名)

栃木市：被害認定調査業務等(10/21～21名)

### 3 今後の対応方針

引き続き、災害対応に当たっていく。



10月21日(月)15時00分時点

県民生活部所管県有施設等における被害状況等について

令和元(2019)年10月21日

県民生活部

## 1 内容

- ① 県民生活部所管県有施設等における被害状況等
- ② 県民への情報提供及び県民からの照会・相談の対応
- ③ ボランティアに関する情報収集・連絡調整

## 2 現在の対応状況

- ① 県民生活部所管県有施設等における被害状況等  
部所管県有施設等における今台風による被害等はない。
- ② 県民への情報提供及び県民からの照会・相談の対応
  - ア 県ホームページトップページの赤枠「重要なお知らせ」において、今回の台風に関する注意喚起を開始した(10日19時掲載)
  - イ 同じくトップページの注目・新着情報欄へ、「台風により中止・延期となる県主催イベント一覧」の掲載を開始した(11日13時掲載、15時更新)
  - ウ 栃木県公式LINE、Twitterにおいて、台風に関する注意喚起を配信した(LINE:11日15時50分、Twitter:11日16時10分配信)。また、中止・延期イベント一覧を配信した(11日17時配信)
  - エ とちぎテレビ「イブニング6」内の「とちぎかわら版」後に、イベントの中止等について、県HPを確認するよう呼び掛けた(11日19時10分頃放送)
  - オ 県HPのトップページを災害関連情報に特化した軽量版に切り替えた(12日15時)が、なおアクセスが集中し、閲覧しにくい状況が見られた。
  - カ 広報課において、今災害に係る県民からの様々な照会・相談に対応する体制を整備した。
  - キ 県HPにおいて、今災害に関する県民に必要な情報について、「各部局からのお知らせ」として一覧表にまとめ、掲載を始めた。(13日15時掲載)
- ③ ボランティアに関する情報収集・連絡調整
  - ア 「とちぎボランティアNPOセンター」や、県社会福祉協議会が設置した「県災害ボランティアセンター」を活用し、ボランティアに関する情報収集、提供を行っている。

イ 市町社協災害ボランティアセンターの開設状況（7市町） ※別紙参照  
宇都宮市、足利市、栃木市、佐野市、鹿沼市、小山市、那須烏山市  
※下野市、上三川町、壬生町が閉所

活動件数 715件、活動人数 5,416人 (10月21日12:00現在)

ウ とちぎボランティアNPOセンターにおいて、ボランティア活動支援関係者による情報共有会議を開催。

(第1回16日16時、第2回を23日に予定)

### 3 今後の対応方針

- ① ② 引き続き、災害関連情報の収集に努め、様々な媒体を活用しながら、県民へ情報提供していく。また、県民からの照会や相談に対して、適切に対応していく。
- ② 関係機関等と連携しながら、ボランティア希望者がスムーズに活動できるよう支援していく。

### 令和元年台風第19号に伴う被害に関する災害ボランティアセンター活動報告

・ボランティア活動人数:当日にボランティア活動をした人数

・活動件数:当日に活動を行った件数

※数値は暫定値であり、遡って変動する可能性あり

天気	1 宇都宮市		2 足利市		3 栃木市		4 佐野市		5 鹿沼市		6 小山市		7 那須烏山市		8 下野市		9 上三川町		10 壬生町		合計		
	ボラン ティア活 動人数	活動 件数	ボラン ティア活 動人数	活動 件数	ボラン ティア活 動人数	活動 件数	ボラン ティア活 動人数	活動 件数	ボラン ティア活 動人数	活動 件数	ボラン ティア活 動人数	活動 件数	ボラン ティア活 動人数	活動 件数	ボラン ティア活 動人数	活動 件数	ボラン ティア活 動人数	活動 件数	ボラン ティア活 動人数	活動 件数	ボラン ティア活 動人数	活動 件数	
10月13日 曇	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	0	0
10月14日 月祝雨	/	/	-	-	-	-	2 現地調査	12	3	12	3	12	3	12	3	12	3	12	3	-	-	14	3
10月15日 火 曇	/	/	-	-	14	3	-	30	5	41	14	35	4	49	6	72	4	89	0	0	0	120	26
10月16日 水 曇	16	4	82	28	220	36	200	20	51	46	14	49	6	53	8	87	9	137	20	255	94	322	38
10月17日 木 晴	51	11	100	15	268	34	286	25	53	24	12	38	4	46	16	3	28	137	20	255	94	322	38
10月18日 金 曇雨	41	11	60	10	138	27	211	18	87	16	3	28	5	53	8	21	18	137	20	255	94	322	38
10月19日 土 雨	活動休止	活動休止	活動休止	活動休止	183	28	活動休止	活動休止	137	20	活動休止	活動休止	活動休止	活動休止	活動休止	活動休止	活動休止	活動休止	活動休止	活動休止	活動休止	活動休止	活動休止
10月20日 日 晴	157	38	322	70	400	62	806	94	255	12	4	73	12	94	28	28	28	52	2	52	2	23	1
10月21日 月 曇	80	15	116		100		300	90	90	活動休止	活動休止	27	27	90	90	90	90	閉所	閉所	閉所	閉所	閉所	閉所
10月22日 火	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
10月23日 水	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
10月24日 木	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
10月25日 金	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
10月26日 土	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
10月27日 日	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
10月28日 月	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
10月29日 火	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
10月30日 水	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
10月31日 木	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
合計	345	79	680	123	1323	190	1803	157	703	76	141	47	262	34	0	0	0	136	8	52	2	23	1
ボランティア必要度	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	△	△	△	△	△	閉所	閉所	閉所	閉所	閉所	閉所	閉所	閉所	閉所
保険料負担	本人	本人	本人	本人	社協	社協	本人	本人	社協	社協	社協	△	市民のみ市 市民以外は社協	△	本人	本人	本人	閉所	閉所	閉所	閉所	閉所	閉所

◎:非常に多くのボランティアが必要  
 ○:多くのボランティアが必要  
 △:ボランティアが必要

# 台風19号に伴う環境森林部関係被災状況等について

【第5報】

令和元(2019)年10月21日[月] 15時現在

被害総箇所数	584	被害総額	3,805 百万円
--------	-----	------	-----------

区分	事務所	市町村名	箇所数	金額[百万円]	備考			
林地崩壊	県西	鹿沼市	12	546.6				
		日光市	17	758.0				
	県東	宇都宮市	12	153.8				
		益子町	1	0.3				
		茂木町	1	20.0				
	県北	大田原市	3	78.0				
		那須塩原市	1	1.0				
		那須町	5	232.0				
		那珂川町	1	15.0				
	県南	足利市	3	200.0				
		栃木市	2	65.0				
		佐野市	8	436.0				
	矢板	矢板市	8	142.0				
		さくら市	1	20.0				
		塩谷町	7	52.0				
		小計	82	2,719.7				
治山施設	県西	鹿沼市	7	11.3				
		日光市	6	4.1				
	県東	宇都宮市	3	20.0				
	県南	佐野市	1	8.0				
	矢板	塩谷町	2	0.4				
			小計	19	43.8			
林道施設	県西	鹿沼市	210	208.1	7	16	168	
		日光市	110	211.6	6	6	32	
	県東	宇都宮市	8	52.0		3	5	
		茂木町	1	0.2		1		
		市貝町	1	2.0		1		
	県北	大田原市	3	4.7		2		
		那須塩原市	4	16.7	1	1	1	
		那須町	21	13.5		3	13	
	県南	足利市	12	6.0	1	3		
		栃木市	5	9.0		3	2	
		佐野市	9	26.9	3	5	1	
	矢板	矢板市	21	51.1	4	16		
		塩谷町	16	134.5	2	13		
			小計	421	736.3	24	73	222

区分	事務所	市町村名	箇所数	金額[百万円]	備考
自然公園施設	県西	日光市	12	48.0	戦場ヶ原周回線歩道、中禪寺湖周回線歩道、女夫淵尾瀬沼沼線歩道 等
		鹿沼市	1	0.1	生きがいの森
	県北	那須塩原市	6	10.4	大沼園地、雄飛の滝線歩道 等
		那須町	3	20.5	三斗小屋峰の茶屋線歩道 等
	県南	栃木市	2	4.1	かかしの里、ブドウのみち
		足利市	1	9.0	山なみのみち
	小計		25	92.1	
木材加工流通施設	県西	鹿沼市	5		原木流出、機械類が浸水
	県東	宇都宮市	1	4.0	施設に土砂流入
	県北	太田原市	1	0.6	機械類が浸水
	県南	栃木市	3	60.0	製材品が浸水
		佐野市	4	40.0	製材品が浸水
		足利市	1		機械類・製材品が浸水
		壬生町	1	0.3	製材品が浸水
小計		16	104.9		
原木しいたけ	県西	鹿沼市	2	0.8	ほだ木流出
	県南	佐野市	1	0.4	施設浸水
	矢板	矢板市	1	39.0	ほだ木流出、施設浸水
	小計		4	40.2	
菌床しいたけ	県西	鹿沼市	3	18.4	施設浸水
	県東	茂木町	1	20.0	施設浸水
	県南	足利市	1	2.0	施設
		栃木市	3	20.0	菌床流出、施設浸水
		小山市	1	0.3	施設浸水
	矢板	矢板市	1	2.5	菌床流出
小計		10	63.2		
その他特用林産	県西	鹿沼市	1	0.4	わさび田に土砂流入
		日光市	3	1.0	わさび田に土砂流入
	県南	佐野市	2	3.1	わさび田に土砂流入
	小計		6	4.5	
その他	県南	足利市	1	0.3	植栽木(R1植栽)上に集積残材が流出
	小計		1	0.3	

※ 指定廃棄物一時保管施設 被災なし

※ 除染に伴い生じた除去土壌等保管場所(県施設、市町保管分) 被災なし

- 県内でも大量の災害廃棄物の発生が見込まれており、市町において仮置場の設置など、鋭意対応を進めているところ。
- 県は、環境省等関係機関と連携し、市町の支援ニーズの把握や、市町等への支援、収集運搬・処理に関する応援体制のさらなる構築等に取り組む。

1 仮置場の設置状況 (10/21 12時現在)

10市町において、25カ所の仮置場を開設中

2 災害廃棄物の円滑な処理に向けた取組

(1) 情報収集・提供

- ・環境省・県による現地調査、市町の支援ニーズの把握、仮置場等のパトロール
- ・被災状況、県内の災害廃棄物発生量の推計及び把握
- ・県HPによる仮置場設置状況等の周知

(2) 市町等への技術的支援

- ・仮置場の設置・運営、処理等に関する技術的助言
- ・災害廃棄物処理事業補助金等に関する説明会開催 ※10/25 実施調整中

(3) 収集運搬・処理に関する応援体制の構築

- ・「栃木県災害廃棄物等の処理応援に関する協定」に基づき、協定団体との情報共有、処理等のあっせんを調整

(団体：(公社)栃木県産業資源循環協会、(一社)栃木県環境美化協会、栃木県環境整備事業協同組合)

※収集運搬…宇都宮市、栃木市、鹿沼市 廃置処理…栃木市等

仮置場整理…佐野市

- ・公益社団法人全国都市清掃会議から収集運搬支援の申し出(関係市町へ周知)
- ・仮置場の設置相談、県有地等のあっせん

(4) 市町等への人的支援

- ・大規模災害時廃棄物対策関東ブロック協議会支援チームによる支援(10/19～)  
佐野市2人、鹿沼市5人 全7人

〈参考〉

環境省リエゾン等との連携

- ・環境省リエゾンとともに、栃木市、佐野市、鹿沼市、足利市の現地に入り、仮置場設置に係る相談、処理体制の構築助言等を実施
- ・環境省リエゾンからの助言に基づき、処理等事業者や県有地をあっせん
- ・環境省リエゾンと自衛隊、県が連携し、佐野市及び栃木市の街中に置かれた災害廃棄物を仮置場に搬出
- ・環境省派遣専門家が栃木市、鹿沼市の災害廃棄物排出量推計を実施

台風19号に係る災害廃棄物の仮置場(搬入先)の状況(10月21日12時現在)

環境森林部廃棄物対策課

No.	市町名	仮置場設置数	仮置場名称等
1	宇都宮市	1	・クリーンパーク茂原(茂原町) ■閉鎖 東横田清掃工場(東横田町)
2	足利市	1	・足利市農業研修センター(野田町)
3	栃木市	8	・栃木市総合運動公園(東側駐車場)(川原田町) ・都賀市民運動場(都賀公民館西側)(都賀町原宿) ・大平運動公園(第2多目的運動広場)(大平町蔵井) ・藤岡遊水池会館南側緑地(藤岡町藤岡) ・つがの里第1駐車場(都賀町臼久保) ・西方保健センター(北側駐車場)(西方町本城) ・旧静和連絡所(駐車場)(岩舟町静和) ・衛生センター(土砂に限る)(城内町)  ■閉鎖 旧栃木警察署跡地(室町)、大平運動公園(北側駐車場)(大平町蔵井)、藤岡遊水池会館弓道場脇(藤岡町藤岡)、つがの里第6駐車場(北側)(都賀町臼久保)
4	佐野市	3	・葛生中運動公園陸上競技場(葛生町) ・栄公園野球場(栄町) ・田沼グリーンスポーツセンター駐車場(土砂に限る)(田沼町)  ■閉鎖 赤見運動公園プール駐車場(赤見町)
5	鹿沼市	5	・環境クリーンセンター(上殿町) ・旧粟野中学校(口粟野) ・粕尾コミュニティセンター(中粕尾) ・永野コミュニティセンター(上永野) ・清洲コミュニティセンター(深程)
6	小山市	3	・旧文化の森(渋井) ・小山広域保健衛生組合中央清掃センター(塩沢) ・小山広域保健衛生組合リサイクルセンター(下野市下坪山)
7	矢板市	—	■閉鎖 矢板運動公園資材置き場(幸岡)
8	那須烏山市	1	・緑地運動公園(藤田) ■閉鎖 旧境小学校(下境)、荒川水辺公園(岩子)
9	上三川町	1	・旧石橋地区消防組合上三川分署(上三川) ・石田公園(台風19号による流出稲わらに限る)(石田)
10	茂木町	1	・旧中川小学校(牧野)
11	壬生町	1	・壬生町清掃センター(羽生田)
12	塩谷町	—	■閉鎖 旧玉生中学校(玉生)
13	那須町	—	■閉鎖 旧芦野小学校(芦野)
合計		25	

※ 詳細は各市町にお問い合わせ必要

## 「災害廃棄物等対策チーム」の設置について

県南地域を中心とする災害廃棄物の処理について、環境省をはじめ国のバックアップを受けながら、関係機関が情報共有を図り、県をあげて市町へ適切な支援を実施するため、新たに、災害対策本部内に「災害廃棄物等対策チーム」を設置した。

### 【チーム構成】

県 環境森林部参事（リーダー）

経営管理部管財課財産活用推進室長

県民生活部危機管理課長

環境森林部総務主幹

環境森林部廃棄物対策課長

農政部農政課総務主幹

県土整備部監理課総務主幹

国 内閣府

総務省

財務省

自衛隊

環境省

事務局 県廃棄物対策課

### 【主な活動状況】

#### (1) 佐野市内災害廃棄物の処理

10. 19 佐野市の災害廃棄物の状況を確認し、自衛隊支援要請を決定

10. 20 佐野市役所にて、国（自衛隊含む）・県・市による協議を実施

10. 21～佐野市内2地点の拠点ごみ置き場（自治会管理）の災害廃棄物を搬出し、市設置の仮置き場に搬入。

#### (2) 栃木市内災害廃棄物の処理

10. 22 栃木市役所にて、国（自衛隊含む）・県・市による協議を実施（予定）



## 保健医療調整本部の対応について

令和元（2019）年10月21日10:00現在

保健福祉部

### 1 保健医療調整本部の活動について

#### (1) 内容

- ・10月12日19:50 保健医療調整本部設置、DMAT調整本部・DPAT調整本部設置
- ・本部構成各班及び健康福祉センター宛て、本部設置について周知
- ・統括DMAT（済生会加瀬医師）に出動要請
- ・統括災害医療コーディネーター（獨協医大小野医師）に出動要請
- ・10月13日17:30 保健医療調整本部会議開催

#### (2) 現在の対応状況

- ・県内病院の被害状況等を確認済
- ・県内DMAT待機要請、DPAT先遣隊待機要請。
- ・県内DMAT出動要請（避難所のスクリーニング済）
- ・急性期の対応は概ね終了したため、郡市医師会に今後の対応について協力依頼済
- ・10月16日12:10 大平下病院現地指揮所を除きDMAT待機解除
- ・10月18日16:32 大平下病院活動終了
- ・10月18日16:50 DMAT調整本部活動終了

#### (3) 今後の対応方針

- ・支援等の必要な医療機関については、支援を実施するとともに、その他の医療機関についても引き続き状況を注視する。
- ・被災した市町に対し県保健師チームを派遣し、避難所の健康管理や在宅における健康調査を行っていく。

### 2 医療機関の状況について

#### (1) 内容

県内各病院の被害状況等を確認

#### (2) 現在の対応状況

- ・地下、1階に浸水のあった病院：3病院  
（宇都宮記念病院・中野病院・あしかがの森足利病院・佐野厚生総合病院）  
→13日再確認の結果、佐野厚生総合病院は、浸水被害無し。
- ・1階に浸水及び停電となっている病院：1病院（大平下病院）  
→13日15:05 停電、断水解消  
→1階部分の機能停止中  
→1階部分を泥除去等清掃中

→18日までに入院患者73名全員の転院・退院完了

(3) 今後の対応方針

4病院のうち、浸水のあった3病院は全て解消し、現時点において大きな支援を必要とはしていない。

今後の状況については、引き続き注視していく。

3 人工透析の状況について

(1) 内容

・栃木県透析医会に、人工透析施設の被災状況の確認を依頼

(2) 現在の対応状況

・那須南病院（那須烏山市）

10/16 浄水場復旧 → 10/18 人工透析の正常実施を確認

4 人工呼吸器装着患者の状況について

(1) 内容

・健康福祉センター及び宇都宮市保健所に対し、停電が長時間になっている地域における在宅の人工呼吸器使用の難病患者又は小児慢性特定疾病患者の安全確認を指示

(2) 現在の対応状況

・健康福祉センター及び宇都宮市保健所において、電話確認  
・停電地域内の患者の安全を確認済

5 国民健康保険診療所の状況について

(1) 内容

・国民健康保険診療所の被災状況及び診療状況を確認

(2) 現在の対応状況

・那須烏山市国民健康保険境診療所及び七合診療所について、断水のため10月20日(日)まで休診予定。

→那須烏山市国民健康保険七合診療所 断水解消し、18日から診療再開

→那須烏山市国民健康保険境診療所 断水解消し、21日から診療再開

・佐野市国民健康保険氷室診療所周辺の道路損壊により、一部地域については往診で対応。

6 社会福祉施設等の状況について

○児童関係施設

(1) 内容

【建物一部損壊】1か所

- ・ファミリーホーム 1 場所（日光市）

【床上浸水】16 場所

- ・保育所・認定こども園等 11 場所  
（宇都宮市 2、足利市 2、小山市 1、栃木市 5、下野市 1）
- ・放課後児童クラブ 3 場所（足利市 1、栃木市 2）
- ・児童館 2 場所（栃木市 2）

【一部停電】1 場所

- ・母子生活支援施設 1 場所（足利市）

【断水】15 場所

- ・保育所・認定こども園等 9 場所（鹿沼市 2、那須烏山市 7）
- ・放課後児童クラブ 3 場所（那須烏山市）
- ・児童養護施設 2 場所（那須烏山市）
- ・母子生活支援施設 1 場所（那須烏山市）

(2) 現在の状況

【建物一部損壊】一時的な応急措置済

【一部停電】復旧済

【床上浸水】16 場所

- ・保育所・認定こども園等 11 場所  
代替保育実施 4 場所（宇都宮市 1、小山市 1、下野市 1、  
栃木市 1）  
保育再開 7 場所（宇都宮市 1、足利市 2、栃木市 4）
- ・放課後児童クラブ 3 場所  
代替保育実施 3 場所（足利市 1、栃木市 2）
- ・児童館 2 場所  
休館 1 場所（栃木市 1）  
復旧済 1 場所（栃木市 1）

【断水】15 場所

- ・復旧済 15 場所

(3) 今後の対応方針

引き続き、各市町及び児童福祉施設等から、被害状況等に関する情報収集を実施するとともに、各施設への助言等の支援を行っていく。

○高齢者関係施設

(1) 内容

【避難】13 場所

- ・特別養護老人ホーム 3 場所（足利市 2・下野市）
- ・認知症高齢者グループホーム 4 場所（足利市・鹿沼市 2・さくら市）

- ・ショートステイ 2 箇所（足利市・壬生町）
- ・有料老人ホーム 3 箇所（宇都宮市 2・栃木市）
- ・看護小規模多機能型居宅介護 1 箇所（足利市）

【床上浸水】16 箇所

- ・特別養護老人ホーム 6 箇所  
（宇都宮市・足利市・栃木市・鹿沼市 2・下野市）
- ・介護老人保健施設 1 箇所（佐野市）
- ・グループホーム 1 箇所（鹿沼市）
- ・ショートステイ 2 箇所（足利市・壬生町）
- ・有料老人ホーム 5 箇所（宇都宮市 2・足利市・栃木市 1・佐野市 1）
- ・看護小規模多機能型居宅介護 1 箇所（足利市）

【断水】13 箇所

- ・特別養護老人ホーム 5 箇所（栃木市・鹿沼市・那須烏山市 3）
- ・介護老人保健施設 1 箇所（那須烏山市）
- ・養護老人ホーム 1 箇所（那須烏山市）
- ・認知症高齢者グループホーム 2 箇所（那須烏山市 2）
- ・ショートステイ 1 箇所（那須烏山市）
- ・有料老人ホーム 2 箇所（那須烏山市 2）
- ・小規模多機能型居宅介護 1 箇所（那須烏山市）

(2) 現在の対応状況

【避難】13 箇所避難完了、うち 6 箇所が施設帰還

【床上浸水】16 箇所 垂直避難及び一時避難、うち 8 箇所が再開し、その他は復旧に向け作業中。

【断水】13 箇所 うち 7 箇所が復旧

・特養、老健等の高齢者施設、各市町及び関係団体等から、被害の状況等に関し、情報収集を継続。

(3) 今後の対応方針

引き続き、市町や関係団体と連携しながら、被害の状況等について情報収集に努めるとともに、各施設への助言等の必要な支援を行っていく。

○障害者関係施設

(1) 内容

床上浸水：11 → 15 件

障害者支援施設：4 → 5 箇所

（足利市 2・佐野市・鹿沼市・日光市）

共同生活援助：4 箇所（日光市・栃木市・佐野市）

就労継続支援 B 型：1 → 2 箇所（栃木市 2）

生活介護：2か所（栃木市・佐野市）

放課後等デイサービス：2か所（宇都宮市、鹿沼市）

土砂崩れ：1→3か所（障害者支援施設：3か所（足利市・大田原市・日光市））

・足利市の施設は土砂や水が一部の建物に流入し、乾燥機設備等が損傷し、使用不可となった。また、事業用の山林、畑が流失し、今後の事業に重大な支障が出ている。

・大田原市、日光市の施設は建物や事業に影響なし。

強風、倒木による屋外設備の損傷：3件

生活介護：1か所（下野市）

共同生活援助：2か所（日光市・市貝町）

断水：3件 障害者支援施設：2か所（足利市、鹿沼市）

共同生活援助：1か所（那須烏山市）

避難：7か所 障害者支援施設：5か所（足利市、佐野市、日光市、鹿沼市、大田原市）

共同生活援助：2か所（佐野市、日光市）

※いずれの施設も利用者の被害なし

## （2）現在の対応状況

事業所等に被害状況確認中

現時点で、人的被害報告なし

## （3）今後の対応方針

継続して、事業所等に被害状況を確認するとともに、被害の復旧に対する支援施策について情報収集を行う。

被災した障害者の相談窓口を開設（精神保健福祉センター：15日設置、障害者総合相談所：16日設置）し、一元的に受け付ける。

## 7 薬局等の状況について

### （1）内容

- ・赤十字血液センター・うつのみや大通り献血ルームの被害状況確認
- ・薬局等、毒劇物関係施設、医薬品等製造業者等の被害状況確認

### （2）現在の対応状況

- ・赤十字血液センター 被害なし
- ・うつのみや大通り献血ルーム 浸水被害 10/13～10/17 献血中止、10/18再開
- ・薬局 40薬局で被害（浸水38 断水2）  
（現状：休止中3 一部再開3 再開34）
- ・毒劇物関係施設 浸水1（日光1）

### （3）今後の対応方針

- ・関係団体と連携して、引き続き被害状況を確認していく。

## 8 水道機能について

### (1) 内 容

- ・水道施設の被害状況の確認

### (2) 現在の対応状況

- ・上水道の断水状況（別紙のとおり）
- ・県内の上水道においては、全市町で断水が解消した。

### (3) 今後の対応方針

- ・市町等水道事業者は、今後、被災した水道施設の本格的な復旧に取り掛かる。
- ・県は、引き続き、被災施設、設備の本格的な復旧に向けて、国の災害復旧事業に採択されるよう国等に助言を求めながら、市町に対し、できる限りの支援を行っていく。

## 9 DWAT（災害福祉支援チーム）の派遣について

- ・避難者の福祉的支援を行うため、DWATの派遣について調整
- ・避難所での対応について、DMATから引き継ぎ支援予定
- ・10月14日に、避難者の福祉的支援を行うため、DWAT1チーム（先遣隊）が出動し、DMAT等と合同で、栃木・佐野・足利の避難所（計14か所）を調査。
- ・各避難所とも、市による運営体制（ライフライン、市の保健師の支援等）が確立されており、現時点において、当面DWAT本隊の出動は見送る。

## 10 浸水家屋の消毒（感染症対策）について

### (1) 内 容

- ・市町が行う浸水家屋に対する消毒について、必要な支援を実施

### (2) 現在の対応状況

- ・消毒方法に関する情報提供、相談対応（10/11～）
- ・消毒液（次亜塩素酸ナトリウム）の円滑な供給について、栃木県医薬品卸協会に対し、協力要請（10/14）
- ・個人防護服及びマスク等の提供（10/16～）

### (3) 今後の対応方針

- ・避難所の衛生管理について、市町と連携して対応

## 11 関係団体の対応について

### (1) 栃木県社会福祉協議会

#### ① 災害ボランティアの支援

・ 栃木県社会福祉協議会では、災害ボランティアセンターを設置している市町社協の支援のため、県社協職員を派遣している。

(職員派遣先：宇都宮市、足利市、栃木市、佐野市、鹿沼市、那須烏山市)

#### ② DWAT（災害福祉支援チーム）の出動について

・ 10/14(月)、DWAT先遣隊がDMAT、JRAT等と合同で、派遣先の避難所14か所の調査を実施。DWAT先遣隊4名のうち1名は県社協職員(業務調整員)。

### (2) 医師会

#### ① 栃木県医師会

10/13 県(医療政策課)に連絡要員として職員2名を派遣

郡市・大学医師会に対して、派遣救護班の準備を依頼

10/14 郡市・大学医師会に対して、救護班(JMAT)派遣の準備を依頼

郡市・大学医師会に対して、市町等との連携による避難所における巡回診療等の協力を依頼

#### ② 下都賀郡市医師会

10/13 県南健康福祉センターとの連携のもと、避難所での医療ニーズに対応するための連絡体制を構築

10/14 栃木市医師会が市内の避難所を巡回

#### ③ 小山地区医師会

10/14 避難所開設状況等の情報収集

10/15 市町との連携のもと、避難者数や医療ニーズ等を確認

10/18 避難所に常駐している保健師とかかりつけ医の連絡体制を構築

#### ④ 佐野市医師会

10/14 市内の避難所を巡回

10/16 避難所に医療ニーズが発生した際に、常駐している保健師が速やかに医師に連絡を取れる体制を構築

#### ⑤ 足利市医師会

10/14 市内の被災地を巡回

### (3) 栃木県歯科医師会

10/17 避難所が開設された地域を所管する郡市歯科医師会(下都賀、佐野)に支援物資(歯ブラシ、入れ歯洗浄剤等)を提供

(4) 日本赤十字社栃木県支部

① 日本赤十字社栃木県支部の体制

- ・ 10/12 支部職員が登庁し警戒体制、情報収集開始
- ・ 10/13 第3次救護体制（支部全職員が災害対応）  
日本赤十字社栃木県支部災害対策本部設置

② 救護活動

ア 医療救護活動

- ・ 10/12 県災害対策本部・県保健医療調整本部に支部職員を派遣
- ・ 10/13 県保健医療調整本部に日赤災害医療コーディネーターを派遣し活動開始
- ・ 10/13 日赤 DMAT、医療救護班を保健医療調整本部・県内被災地に派遣し、  
栃木県 DMAT・栃木県医師会と連携し県内被災地のアセスメントを実施
- ・ 10/14 日赤災害医療コーディネーターを保健医療調整本部への派遣、調整業務を継続。
- ・ 10/15 支部職員を保健医療調整本部へ派遣、DMAT ロジチームと活動の調整  
足利日赤医師、看護師を県内被災地病院（大平下病院）に派遣。
- ・ 10/16 日赤災害医療コーディネーター、支部職員を県内被災地病院（大平下病院）に派遣。患者転院搬送協力
- ・ 10/17 支部職員を県内被災地病院（大平下病院）に派遣し患者転院搬送協力

イ 救援物資の配布（毛布、布団、緊急生活セット、安眠セット）

10/11 壬生町

10/12 壬生町、さくら市

10/13 茂木町、宇都宮市、大田原市

10/15 那須烏山市、鹿沼市、日光市、足利市

ウ 赤十字ボランティア

10/13～防災ボランティアリーダー、支部災対本部ボランティア班で活動

10/16～10/30 宇都宮市社会福祉協議会 VC へ奉仕団員（看護師）を派遣  
（災害ボランティアに対する健康管理）

(5) 栃木県看護協会

10/15 各地区支部に支援要望の有無及び被害状況の確認

(6) 高齢者福祉団体

① 栃木県老人福祉施設協議会

10/15 臨時正副会長会議開催



被災施設への見舞金贈呈

両毛ブロック会員に対し、被災した特養おおくぼへの支援に関し協力依頼

② 栃木県高齢者福祉協会

10/15 会員施設の被災状況について、被災施設がないことを確認

(7) 栃木県精神衛生協会

入院患者受入先病院の調査・調整

(8) 栃木県共同募金会

「令和元年台風第19号栃木県災害義援金」

受付期間：令和元年10月17日～令和2年1月31日

受付金融機関：足利銀行、栃木銀行、ゆうちょ銀行

(8) 栃木災害リハビリテーション協会

10/13 JRATとして医師1名、理学療法士2名、言語聴覚士2名、作業療法士1名来庁

・10/14 DWATとともに避難所調査

(9) 栃木県薬剤師会

・災害対策本部立ち上げ(10月13日)

・県内薬局の被災状況を情報収集【継続】

・被災した県立学校の学校薬剤師へアドバイスの協力要請

(10) 栃木県医薬品卸協会

・会員の被災状況の確認

・消毒薬の受注状況、流通状況の確認

(11) 栃木県薬事工業会

・会員の被災状況の確認

・県災害対策本部の要請に基づき、備蓄医薬品を供給(1社)



上水道の断水状況

番号	市町毎の断水状況		地区ごとの断水状況		復旧の見込み	給水車	応急給水地点	備考
	市町	件数	地区	関係施設 件数				
1	鹿沼市	0戸 1,300戸	永野	永野浄水場 0戸 400戸	/	1台	永野コミュニティセンター＝ 永野駐在所(10:30～12:00)	20日 18時 断水解消
			栗野	口栗野第二浄水場 0戸 900戸				
2	那須町	0戸 73戸	大畑	大畑浄水場 0戸 73戸	/	1台	美野沢体育センター＝	16日 13時 断水解消 住民避難等により実質的な被害なし
			氷室	氷室浄水場 0戸 220戸				
3	佐野市	0戸 349戸	野上	野上中浄水場 0戸 129戸	/	-	-	14日 13時半 断水解消
			城東	城東浄水場 0戸 2,900戸				
4	那須烏山市	0戸 4,000戸	境	境東浄水場 0戸 400戸	/	45箇所 (台数不明)	木須の郷交流館 旧やまびこの湯 オオムラサキ公園 大沢せせらぎの里公園	21日 10時 断水解消(400戸) 応急給水は21日 15時まで継続 左記給水地点のほか、巡回給水車が 2ダル＝ブ有 (学校・病院・介護福祉施設を巡回)
				境浄水場 0戸 400戸			山あげ会館 烏山公民館 佐城行政センター 輪の内公民館 境公民館	
5	栃木市	0戸 1,800戸	森田	森田浄水場 0戸 300戸	/	-	-	20日 10時 断水解消(400戸)
			平井	舊部浄水場 0戸 1,500戸				
	計	0戸 7,393戸	藤岡甲	姪沼浄水場 0戸 300戸	/	2台	みかも地区公民館	15日 9時 断水解消
			栃木農業高校	4台				

## 台風19号に係る産業労働観光部対応状況について

令和元（2019）年10月21日 15時現在  
産業労働観光部

### 1 県内企業等の被害状況

（単位：件）

	浸水被害	建物損壊	その他
産業団地立地企業等	37	1	
商工関係団体報告企業等	357	18	38
観光施設等	12		8
計	406	19	46

※聞き取り等で把握した件数

### 2 現在までの対応状況

#### (1) 中小企業向け相談窓口対応

・経営支援課、商工会議所、商工会、商工会連合会、中小企業団体中央会、信用保証協会において、相談窓口対応を実施

○相談件数 県窓口：0件、商工団体：161件、信用保証協会：2件

#### (2) ものづくり企業向け特別相談窓口（技術）

・栃木県産業技術センター内に設置（16日）

○相談件数：1件

#### (3) 在県外国人に対する支援

・栃木県災害多言語支援センター（とちぎ国際交流センター内）の設置（12日）

○市町防災情報の収集及び多言語によるメール配信：24件

○相談件数：6件

#### (4) 激甚災害法第12条（中小企業支援）の措置に関する調査及び報告

・15～16日にかけて被害額の調査を実施し、17日に激甚災害指定基準を満たす内容で関東経済産業局へ調査結果を送付

・激甚災害法第12条（中小企業支援）指定見込み（18日）

### 3 今後の対応

- ・関係団体等と連携し、引き続き被災状況等の把握に努めていく。
- ・被害状況を踏まえ、中小企業等への支援策について検討する。

# 台風19号に係る農政部の対応について

令和元（2019）年10月21日

農政部

## 1 被害の概況（10/21時点で判明した被害の概況）

単位：百万円

区分	内容	被害金額	(参考)H27.9関東・東北豪雨
農作物	いちご、トマト、にら など	3,124	1,857
家畜等	水産物含む	12	11
農業生産施設	パイプハウス等の生産者の施設	850	296
共同利用施設	集出荷場などJA等の施設	調査中	-
農地・水利施設等	農地、水利施設、農道等	11,001	4,724
その他	やな、養殖池、農業機械等	調査中	185
計		14,987	7,073

## 2 農作物・農業生産施設の被害状況について

- 農作物、家畜等、農業生産施設の被害金額の合計は、約39.9億円
  - ・被害額は大きい順に、足利市：11.3億円、佐野市：9.2億円、栃木市：7.3億円
  - ・作物別では、被害額が大きい順に、いちご：19.8億円、トマト：4.9億円、にら：1.4億円、切り花（トルコギキョウ等）：1.2億円、きのこ類：0.74億円（環境森林部）、水稲：0.59億円、なす：0.56億円
  - ・農業生産施設では、パイプハウス：4.2億円、鉄骨ハウス：3.1億円が主な被害

### (1) 個別品目の被害状況について

- 水稲
  - ・概況：圃場の冠水、一部で土砂の流入
  - ・主な地域：各地域
- いちご、ねぎ、なす、にら、トマト、ブロッコリー、しゅんぎく、アスパラガス等
  - ・概況：圃場や栽培施設内への水の流入による冠水  
河川の氾濫等による土砂の流入、施設の全壊・一部損壊  
強風等によるビニールの一部損壊 など
  - ・主な地域：各地域（いちご17市町、トマト11市町、ねぎ8市町、なす7市町、にら6市町、アスパラガス4市町、ブロッコリー3市町、しゅんぎく2市町、パイプハウス20市町）
- 果樹
  - ・概況：土砂流入、土砂流出

- ・主な地域：那須烏山市、足利市、宇都宮市
- 畜産等
  - ・概況：牛舎の水没（一部の乳牛が河川へ流出）、損壊、土砂流入、公共牧場の施設被害、養豚施設被害、養鶏施設被害
  - ・牛舎被害：浸水 15 戸、土砂流入 2 戸（全域）  
浸水により、牛 14 頭が死亡  
17 戸中、15 戸で搾乳再開、2 戸が預託対応
  - ・牛の流出：茂木町で牛舎が浸水（2 戸）、26 頭（乳牛（3 頭）、和牛（23 頭）の牛が流出  
26 頭中、19 頭を発見、7 頭が不明
  - ・集乳不可：道路事情等により生乳を廃棄（22 戸、全域）  
全戸で集乳を再開
  - ・公共牧場被害：進入道路、牧道の破損（7 牧場、全域）  
牧柵の破損（3 牧場、鹿沼市、塩谷町）
  - ・養豚施設被害：豚舎等の施設被害 7 戸（全域）
  - ・養鶏施設被害：鶏糞処理施設の被害 2 戸（鹿沼市、佐野市）
  - ・その他：（株）栃木県畜産公社が浸水により、豚・牛のと畜の受入れ休止  
16 日から豚、17 日から牛のと畜を再開
- 水産業
  - ・観光やな：県許可の観光やな（6 カ所）のうちやなが流出・水没（5 カ所）、食事棟などの建物に被害（2 カ所）、年度内の営業再開を断念（3 カ所）
  - ・漁協関連施設：那珂川南部漁協のサケふ化施設が損壊  
今年のふ化を断念

## (2) これまでの対応

- 「農作物技術対策」に基づく栽培管理指導  
冠水や浸水の被害を受けたほ場の排水対策や病害虫の防除等を指導
- 緊急園芸対策会議（JA 中央会主催 10/18）において、各 JA に対し、復旧対策の説明等を実施

## (3) 今後の対応

- 栃木県農漁業災害対策特別措置条例
  - ① 病害虫防除用農薬等、代替え作付け用種苗、農作物等取り片付け等への補助
  - ② 被災農業者の経営安定及び施設復旧等に必要な資金の融通（利子補給）  
※ 適用要件：被害程度 30%以上の被害額 50,000 千円以上、被害市町からの適用要請
- 農作物等の被害に係る支援策説明会（県主催 10/28）  
対象：市町・農業団体
- 被災農業者向け支援事業（国庫）  
※国において検討中

### 3 共同利用施設の被害状況について

#### (1) 被害の概要

- ライスセンター、カントリーエレベーター、集出荷施設、倉庫等が浸水（JA 足利：尾名川ライスセンター、JA しおのや：矢板カントリーエレベーターなど）
- 矢板カントリーエレベーター内の温度監視装置が故障

#### (2) 今後の対応

- 農林水産業共同利用施設災害復旧事業（国庫）  
農協等の共同利用施設の復旧への補助

### 4 農地・農業水利施設等の状況について

単位：百万円

区分	内容	被害力所数	被害金額
農地	土砂流入・畦畔崩壊 等	1,381	5,150
農業用施設	水路、堰、頭首工の破損 等	1,405	5,851
計		2,786	11,001

- 農地・農業用施設（水利施設、農道等）の被害金額の合計は、約 110 億円  
被害報告は 24 市町（芳賀町以外）  
被害額が大きい順に那須烏山市：26.6 億円、鹿沼市：25.1 億円、佐野市：8.5 億円、大田原市：7.7 億円、宇都宮市：6.8 億円、さくら市：6.5 億円、那須町：5.4 億円

※施設の冠水等により、一部で調査の遅れ等が発生し、引き続き調査中

#### (1) 現在の状況

- 農政部管理ダム（深山ダム、板室ダム）、ため池、排水機場、頭首工等について被害状況等を確認
- 深山ダムは、追加放流はなし、現在は通常運用
- 板室ダムは、12 日 12:30 から放流開始し、現在は通常運用（追加放流なし）
- 県内 12 カ所の排水機場は、全て運転終了
- 防災重点ため池で溢水、決壊（さくら市 各 1 カ所 人的被害はなし）
- 那須烏山市内の荒川が溢水し、隣接する国営芳賀台地森田揚水機場が水没
- 農地、農業水利施設（頭首工、ため池）について、被害調査を実施
- 大雨特別警報が発令された市町（14 市町）にある 159 カ所の防災重点ため池については、148 カ所で緊急点検が終了

#### (2) 今後の対応

- 市町を対象とした災害査定に関する説明会  
対象：市町（県主催 関東農政局防災課長説明 10/24）
- 災害復旧事業（農地・農業用施設等）（国庫）  
農地、水利施設等の復旧への補助
- 緊急点検未実施の防災重点ため池 11 カ所について、緊急点検を実施

## 5 災害発生時の主要食糧供給について

- 農業団体に体制の確認、現在の状況等を報告
- 市長から要請のあった場合に備え、体制の整備を要請

## 6 県有施設の被害状況について

### (1) 対象施設

那須農業振興事務所、農業試験場、農業大学校、各家畜保健衛生所、畜産酪農研究センター、アグリプラザ、なかがわ水遊園、花センター

### (2) 状況（被害のあった施設の状況のみ記載）

- 農業大学校でガラス温室が破損（ガラス3枚）
- 農業試験場で、釜川の溢水によりほ場（水稲、りんどう 計1.5ha）が冠水
- 花センターで花壇が流出（立ち入り禁止区域として設定）、13日から営業
- なかがわ水遊園は、13日午後から営業

## 7 農業共済組合への対応

- 栃木県農業共済組合に対し、共済金の早期支払いに対する依頼を実施（10/16）

## 8 農業関連金融機関への対応

- 農業金融機関に、災害に対する金融上の措置（通帳紛失時の払い戻し等）を要請（10/13）
- 農業経営改善資金の窓口金融機関への資金の融通、既往債務の償還猶予等に関する依頼文の発出（10/16）

## 9 国への要望状況

- 河野農林水産大臣政務官が来県した際に、江藤農林水産大臣宛ての要望書を手交（10/20）



# 公共土木施設等の被災状況について

令和元(2019)年10月21日

県土整備部

## 1 内容

県が管理する、道路や河川等の公共土木施設の被災状況について情報収集を行うとともに、現場対応を行っている。

## 2 現在の対応状況(10月21日(月)15:00時点)

### (1) 道路

- ・ 全面通行止め168箇所のうち、155箇所については、規制解除済み。
- ・ 残る11箇所については、「別紙-1」のとおり。

### (2) 河川

- ・ 「別紙-2」のとおり、決壊や越水により、対策が必要な箇所39箇所のうち、25箇所で応急仮工が完了。
- ・ 残る14箇所についても対策を進めており、必要最小限の締切は完了している。

### (3) 砂防、都市施設

- ・ 前回報告から変更なし。

### (4) 公共交通

- ・ 【JR両毛線】岩舟～栃木区間運休(佐野～栃木間でバス代行運転実施中)
- ・ 【東武佐野線】佐野～葛生区間運休(佐野～葛生間でバス代行運転実施中)
- ・ 【東武日光線】新鹿沼～下今市区間運休(新鹿沼～下今市間でバス代行運転実施中)

### (5) 住まいの確保

- ・ 被災者に対する県営住宅(87戸)、市町営住宅(387戸)の無償提供を実施
- ・ 民間賃貸住宅(有償)に関する情報提供を実施(834戸)
- ・ 住宅の応急修理に関する制度周知を実施
- ・ 住まいの確保対策チームを設置し、各種取組を「別紙-3」のとおり開始した。

### (6) その他

- ・ TEC-FORCE等、国からの支援については、「別紙-4」のとおり。
- ・ 県道路公社管理の有料道路について、NEXCO同様、災害ボランティア車両を無料化。

## 3 今後の対応方針

- ・ 応急復旧箇所の早期完了に努める。
- ・ 被災者の住まい確保・再建が円滑に進むように、各種取組の周知徹底を図る。

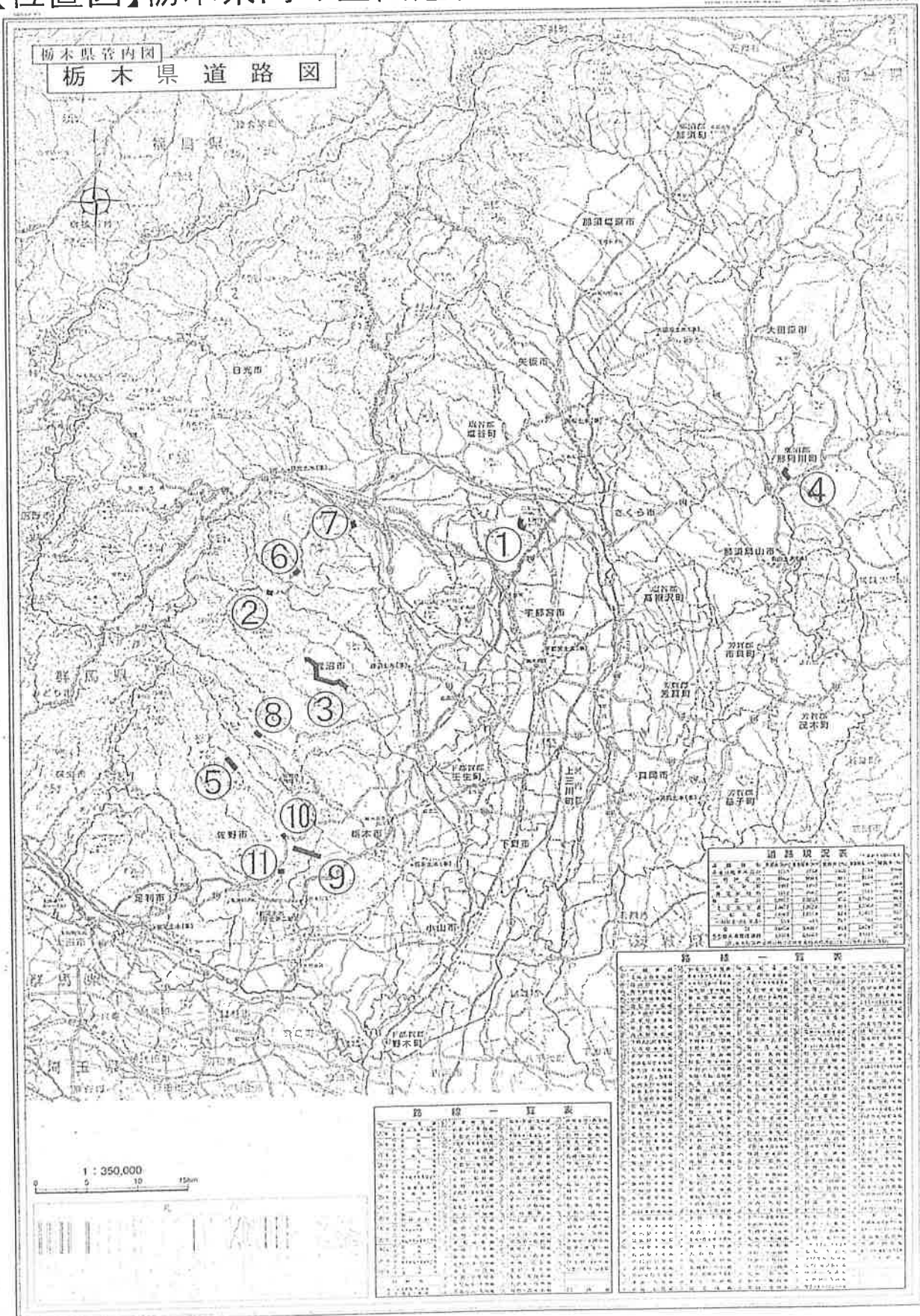
2019年10月21日

15:00現在

## 栃木県内の全面通行止箇所規制解除目標

規制箇所	路線名	箇所名	解除目標	迂回路	バス路線	バス運行状況	通学路	応急工事	備考
1	(一)小林逆面線	宇都宮市関白	一両日中	○	○	区間運休	×	○	
2	(一)草久足尾線	鹿沼市草久 小川橋上下	一両日中	○	○	区間運休	○	○	被災拡大
3	(一)上久我栃木線	鹿沼市上南摩	一両日中	×	×		×	×	
4	(主)那須黒羽茂木線	那珂川町馬頭	一両日中	○	×		○	×	
5	(一)秋山葛生線	佐野市水木町	一両日中	○	○	全線運休	○	○	
6	(主)鹿沼日光線	日光市中ノ沢橋	1週間以内	○	×		×	○	
7	(主)宇都宮今市線	日光市千本木	その他	○	×		×	○	被災拡大
8	(一)上永野下永野線	鹿沼市上永野(久保田橋)	その他	○	×		○	○	橋梁沈下
9	(一)柏倉葛生線	栃木市柏倉町	その他	○	×		×	○	10/20路肩崩落
10	(一)秋山葛生線	佐野市鉢木町	その他	○	×		×	○	被災区間長大
11	(一)栃木田沼線	佐野市多田町(安蘇川橋)	その他	○	○	迂回運行	×	○	橋梁沈下

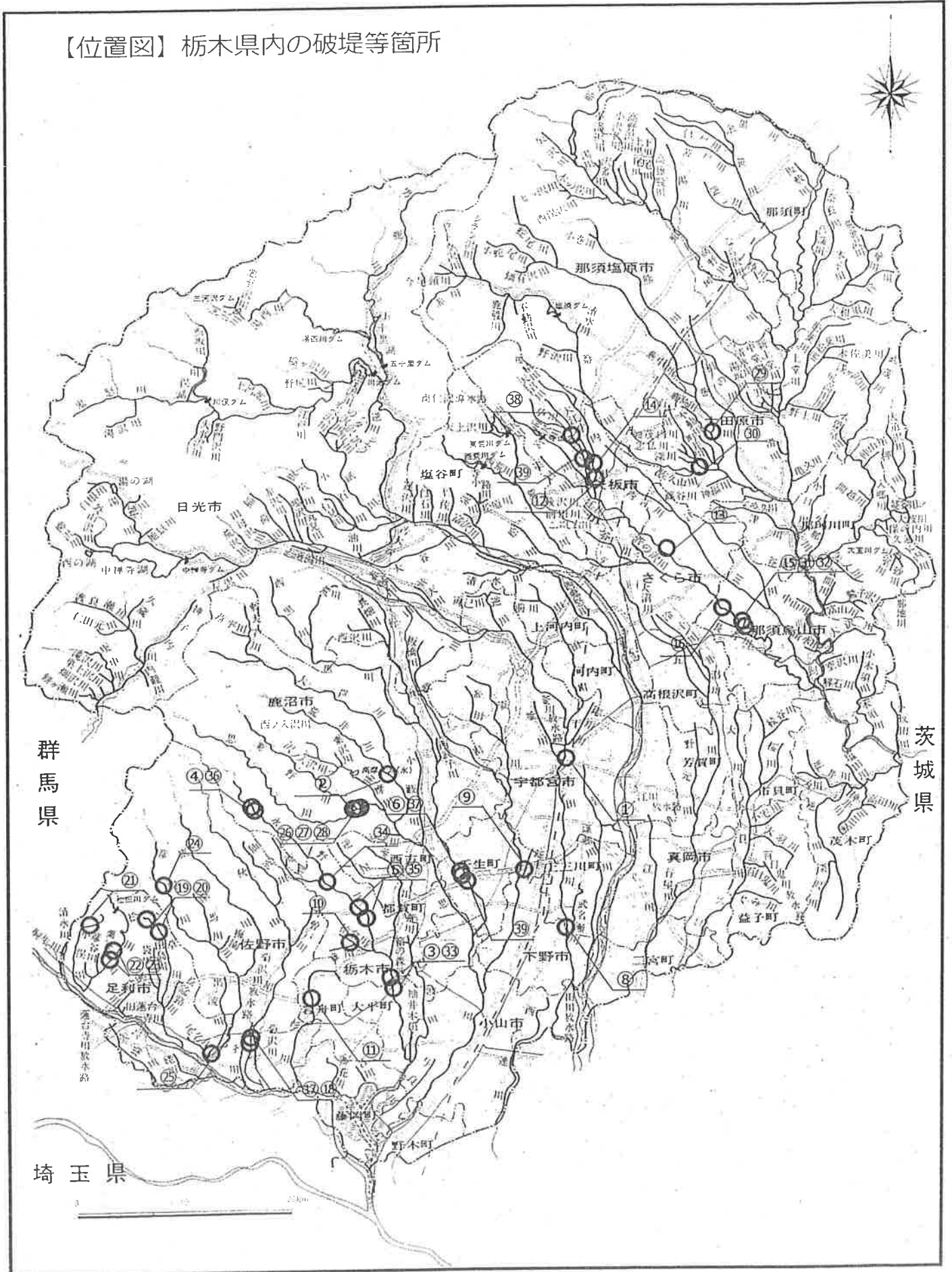
【位置図】栃木県内の全面通行止箇所



県管理河川の破堤等箇所一覽  
10月12日被害状況【21日 15:00速報】

No.	事務所名	河川名	左右岸	被災箇所	完了見込 (基準日:10/16)	被災区分	対策状況	周辺の土地利用状況	備考
1	宇都宮土木事務所	田川	右岸	宇都宮市大通り4丁目	13日完了	溢水	堆積物除去	市街地	
2	鹿沼土木事務所	荒井川	左岸	鹿沼市野尻	19日完了	決壊	応急仮工(大型土嚢)	田畑・一部宅地	
3		永野川	左右岸	栃木市片柳5丁目(二杉橋下)	19日完了	決壊	応急仮工(大型土嚢)	田・一部宅地	
4		永野川	左岸	栃木市星野町(新栗生橋上下)	19日完了	決壊	応急仮工(大型土嚢)	水路・県道	
5		永野川	左岸	栃木市菌部町(上人橋上)	19日完了	決壊	応急仮工(大型土嚢)	田・上流保育園	
6		黒川	左岸	壬生町(地藏橋上2号)	17日完了	決壊	応急仮工(大型土嚢)	田	
7	栃木土木事務所	黒川	右岸	壬生町上稲葉(北関東下)	18日完了	決壊	応急仮工(大型土嚢)	田	
8		田川	右岸	下野市成田	18日完了	越水	応急仮工(大型土嚢)	田	
9		新川	右岸	下野市上古山(平成橋上)	19日完了	決壊	応急仮工(大型土嚢)	田	
10		柏倉川	左岸	栃木市柏倉(関村橋下)	19日完了	越水	応急仮工(大型土嚢)	田・畑	
11		三杉川	左岸	栃木市岩舟町(樋の口橋下流)	19日完了	決壊	応急仮工(大型土嚢)	田・一部宅地	
12		中川	左岸	矢板市矢板(中川大橋上)	17日完了	決壊	応急仮工(大型土嚢)	田	
13	矢板土木事務所	内川	右岸	さくら市鷺宿(和久橋上)	19日完了	決壊	応急仮工(大型土嚢)	田	
14		内川	左岸	矢板市荒井(中橋上)	17日完了	溢水	応急仮工(大型土嚢)	宅地	
15	烏山土木事務所	荒川(塩谷)	左岸	那須烏山市藤田(藤田橋上)	19日完了	決壊	応急仮工(大型土嚢)	田・一部宅地	
16		荒川(塩谷)	右岸	那須烏山市三箇(三箇橋下)	18日完了	溢水	堆積土除去	田・一部宅地	
17		秋山川	右岸	佐野市赤坂町(海陸橋上流)	18日完了	決壊	応急仮工(大型土嚢、根固め)	宅地	
18		秋山川	右岸	佐野市大橋町(大橋上流)	15日完了	決壊	応急仮工(大型土嚢)	宅地	
19		名草川	左岸	足利市名草中町(高橋上)	15日完了	越水	応急仮工(大型土嚢)	田・一部宅地	
20		名草川	左岸	足利市名草上町(三ノ輪橋)	13日完了	溢水	応急仮工(大型土嚢)	山・一部宅地	
21	安足土木事務所	小俣川	左岸	足利市小俣町(鳴石橋下)	15日完了	溢水	応急仮工(大型土嚢)	山・畑	
22		松田川	右岸	足利市松田町(川田大橋下)	14日完了	溢水	応急仮工(大型土嚢)	宅地	
23		松田川	右岸	足利市松田町(中通橋下)	14日完了	溢水	応急仮工(大型土嚢)	宅地	
24		彦間川	右岸	佐野市飛駒町(新要谷橋下流)	17日完了	溢水	応急仮工(大型土嚢)	畑・一部宅地	
25		出流川	右岸	足利市奥戸町(出流川水門上)	17日完了	決壊	応急仮工(大型土嚢)	田	
26		思川	右岸	鹿沼市久野(天満橋下)	一週間以内	決壊	応急仮工(大型土嚢)	宅地	
27	鹿沼土木事務所	思川	右岸	鹿沼市久野(天満橋下流)	一週間以内	決壊	応急仮工(大型土嚢)	田・一部宅地	
28		思川	右岸	鹿沼市久野(柳橋上)	一週間以内	決壊	応急仮工(大型土嚢)	公園	
29	大田原土木事務所	蛇尾川	左岸	大田原市赤瀬(千丈橋下流)	一週間以内	決壊	応急仮工(大型土嚢)	田	
30		百村川	右岸	大田原市滝岡(百村橋上下流)	一週間以内	決壊	応急仮工(大型土嚢)	田	
31	烏山土木事務所	荒川(塩谷)	左右岸	那須烏山市小倉	一週間以内	決壊	応急仮工(大型土嚢)	田・一部宅地	
32		荒川(塩谷)	左岸	那須烏山市藤田(藤田橋下)	一週間以内	決壊	応急仮工(大型土嚢)	田	
33		永野川	右岸	栃木市大平町川連(JR鉄道橋上下)	二週間以内	決壊	応急仮工(大型土嚢)	田	一部JR対応(15日～)
34		永野川	右岸	栃木市梅沢町(大久保橋下)	二週間以内	溢水	応急仮工(大型土嚢)	田・一部宅地	
35	栃木土木事務所	永野川	右岸	栃木市岩出町(大砂橋下)	二週間以内	決壊	応急仮工(大型土嚢)	山	
36		永野川	左右岸	栃木市星野町(牛落橋上下)	二週間以内	決壊	応急仮工(大型土嚢)	田・一部宅地	
37		黒川	左岸	壬生町(地藏橋上1号)	二週間以内	決壊	応急仮工(大型土嚢)	田	
38		中川	左岸	矢板市上太田(上太田橋上)	二週間以内	決壊	応急仮工(大型土嚢)	田	
39	矢板土木事務所	中川	左岸	矢板市下太田(下太田橋上)	二週間以内	決壊	応急仮工(大型土嚢)	田・一部宅地	

【位置図】 栃木県内の破堤等箇所



## 「住まいの確保対策チーム」の取組について

令和元年（2019）年10月21日

県土整備部

### ○ 実施予定の支援等

#### （1）被災者への住まいの支援情報提供等

##### ① 住まいの確保対策会議（第1回）

本日、「台風19号による被災者に対する住まいの確保対策支部会議（第1回）」を開催した。

日 時：10月21日（月）15時～

出席者：災害対策支部（河内、上都賀、下都賀、南那須、安足）

議 題：避難所・避難者への「住まいの確保・再建のための支援情報」提供

##### ② 被災者への住まいの情報提供（10/23～：災害対策支部で実施）

現在、避難所に避難している方に、「住まいの確保・再建のための支援」情報を届けるとともに、避難者が抱える住まいへの要望などの把握も併せて行う。

#### （2）復旧・復興に向けた本格的な取組

##### ① 相談会の実施（関係団体と調整後速やかに実施）

住家被害が甚大な佐野市、栃木市を中心に、県、県建築士会及び住宅金融支援機構等が連携し、被災者に対し住宅の修繕方法や融資制度など、建築の専門家等による相談会を実施する。

##### ② 被災住宅戸別訪問相談（ローラー作戦）（関係団体と調整後速やかに実施）

佐野市、栃木市の浸水被害が集中する地区において、県と県建築関係団体が連携し、被災者の住宅を戸別訪問し、「住まいの確保・再建のための支援」チラシを配布・説明するとともに、住宅の修理方法等の技術的な相談を受ける。

# 【住まいの確保・再建のための支援】

台風19号の大雨により住宅被害を受けられた方へ

## 1 県営住宅等の無償提供

住宅が被災し、住宅に困窮している方々に、県営住宅・県職員住宅の無償提供を行っています。

- ◆要件：り災証明書  
(※現在交付手続中も可)
- ◆使用期間：原則6ヶ月
- ◆使用料：無償  
(※共益費等は自己負担)

### ◆問い合わせ先

- 県営住宅  
・県住宅課  
Tel. 028-623-2484
- 県職員住宅  
・県職員厚生課福利厚生担当  
Tel. 028-623-2044

## 2 民間賃貸住宅(有償)の情報提供

被災された方々に対し、直ちに入居可能な近くの民間賃貸住宅(有償)の情報提供を行っています。

入居される場合の仲介手数料や賃料等は自己負担となりますので御留意願います。

### ◆問い合わせ先

- ・県住宅課  
Tel. 028-623-2484
- ・各市町(※裏面参照)



## 4つの支援 **住まい** それぞれの要点

## 3 住宅の応急修理

住宅が大規模半壊や半壊の被害を受け、一時的に避難されている方々に対して、自宅での避難生活ができるよう、災害救助法に基づき自治体が必要最小限の修理を支援しています。

- ◆要件：り災証明書
- ◆限度額：59万5千円

### ◆問い合わせ先

- ・各市町(※裏面参考)

## 4 災害復興住宅融資

自然災害により被害が生じた住宅の所有者等で、「り災証明書」が交付されている方が住宅復旧のための建設資金、購入資金、補修資金に対する融資です。

- ◆申込期間：被災日から2年間
- ◆融資限度額：1,680万円(建設)
- ◆融資金利：年0.24%

### ◆問い合わせ先

- ・住宅金融支援機構  
TEL 0120-086-353

※その他、被災者支援に関する各種制度については、市町へ御相談ください。

## ◆市町・リ災証明書交付窓口

宇都宮市	028-632-2265	下野市	0285-32-6065
足利市	0284-20-2124	上三川町	0285-56-9125
栃木市	0282-21-2271	益子町	0285-72-8826
佐野市	0283-20-3019	茂木町	0285-63-5624
鹿沼市	0289-63-2117	市貝町	0285-68-1112
日光市	0288-21-5111	芳賀町	028-677-6013
小山市	0285-22-9448	壬生町	0282-81-1818
真岡市	0285-83-8396	野木町	0280-57-4123
大田原市	0287-23-8785	塩谷町	0287-45-1111
矢板市	0287-43-6755	高根沢町	028-675-8110
那須塩原市	0287-62-7150	那須町	0287-72-6905
さくら市	028-681-1111	那珂川町	0287-92-1120
那須烏山市	0287-83-1114		

## ◆災害救助法の適用市町 (R1. 10. 21 時点)

- ・宇都宮市、足利市、栃木市、佐野市、鹿沼市、日光市、小山市、大田原市、矢板市、那須塩原市、さくら市、那須烏山市、下野市、上三川町、茂木町、市貝町、壬生町、塩谷町、高根沢町、那須町、那珂川町 (13市8町)

**総合案内 栃木県災害対策本部住まいの確保対策チーム**  
(栃木県県土整備部住宅課)

電話番号 028-623-2484

受付時間：8時30分～17時15分 ※土・日・祝含む

栃木県公式HP：<http://www.pref.tochigi.lg.jp/>



## 国土交通省からの支援について

令和元(2019)年10月21日

県土整備部

### 1 TEC-FORCE (緊急災害対策本部) の派遣状況 (10月21日(月)15:00時点)

#### (1) 関東地方整備局

- ① 被災状況調査
- ② 10月14日から10月18日まで
- ③ 道路1班(4名)
- ④ 鹿沼市の県砂防施設の被災状況調査完了  
栃木市の市施設の被災状況調査完了

#### (2) 近畿地方整備局

- ① 被災状況調査
- ② 10月13日から10月19日まで(道路・砂防班は10月15日から)
- ③ 河川2班(4名/班)、道路1班(4名)、砂防班(4名)
- ④ 県南地域(足利市、佐野市、鹿沼市、小山市)の市施設の被災状況調査完了

#### (3) 四国地方整備局

- ① 路面清掃車等派遣
- ② 10月17日から
- ③ 3班(4台/班)
- ④ 栃木市、佐野市、鹿沼市における県道の路面清掃・土砂撤去を実施中

### 2 物的支援について (10月21日(月)15:00時点)

- (1) ブルーシート(国土交通省で1,000枚(500枚×2)を10月18日に搬入済)
- (2) 土嚢袋(宇都宮国道事務所で5,000袋を10月21日に搬入済)
- (3) ワイヤーネット(土石流捕捉)  
(日光砂防事務所から貸与準備中、鹿沼市粕尾小学校等の二次災害防止用)

#### (参考)

TEC-FORCE (Technical Emergency Control Force) とは

- ・ 大規模自然災害への備えとして、迅速に地方公共団体等への支援が行えるよう、平成20年4月に創設された国の危機管理体制。
- ・ 大規模な自然災害等に際して、被災自治体が行う被災状況の迅速な把握、被害の拡大の防止、被災地の早期復旧等に対する技術的な支援を円滑かつ迅速に実施。

## 国体等の競技会場施設の被災状況について

令和元（2019）年 10 月 21 日 15 時現在

国体・障害者スポーツ大会局

### 1 内 容

国体等の競技会場施設等の被災状況について情報収集を行っている。

### 2 現在の対応状況

庁内関係課及び各市町から情報収集

○県の競技会場施設について、被害なし

○各市町の競技会場施設について

・TKCいちごアリーナ（鹿沼総合体育館）（卓球等）

メインアリーナ北側の非常口から浸水があり、競技面の一部が浸水

→ 10月13日（日）に供用再開

・日光市細尾ドームリンク（アイスホッケー）

土砂を含んだ泥水が駐車場及び機械室に流れ込んだため、10月13日（日）のオープンを延期

→ 10月15日（火）にオープン

・矢板運動公園野球場（軟式野球）

野球場北西斜面の崩壊により、本球場内へ土砂が侵入し、外野フェンスの一部に被害があり、使用できない状態

・那須烏山市大桶運動公園多目的競技場（アーチェリー）

那珂川の氾濫により競技場が全面冠水し、競技場内に土砂が堆積するなど甚大な被害が発生し、市から競技会場変更の相談があった。

### 3 今後の対応方針

引き続き、各市町から競技会場施設の被災状況について情報収集を行う。

## 指定金融機関及び財務会計システムの被害状況について

令和元(2019)年10月21日 15時00分  
会計局

### 1 内容

指定金融機関である足利銀行及び財務会計システムの被災状況を確認するとともに、災害対応に必要なとする物資等の調達等が円滑に行えるよう措置をとる。

### 2 現在の対応状況

#### ① 指定金融機関(足利銀行)等の被害状況確認

○足利銀行店舗：4カ所 全て復旧済

宇都宮中央支店、栃木西支店、片柳出張所(栃木市)、葛生支店(佐野市)  
ショッピングセンター内ATM4カ所休止、うち1カ所復旧

○栃木銀行店舗：1カ所(栃木西支店) 復旧済

○郵便局：6カ所 窓口業務・ATM休止

粟野、大平、皆川、赤津(復旧済)、栃木駅前、佐野赤坂

○栃木信用金庫：3カ所

駅前支店(復旧済)、思川支店(店舗復旧 ATM休止)、西支店

○佐野信用金庫：2カ所 葛生支店(復旧済)、西支店(復旧済)

○烏山信用金庫：ショッピングセンター内ATM1カ所休止

#### ※ その他金融機関の対応

- ・被災者向け融資相談窓口の設置
- ・通帳・キャッシュカードを紛失した被災者に対する柔軟な対応

#### ② 物品の調達等

○本台風の災害対応に関連し購入する物品については、会計管理課を経ず本庁各課室において緊急随契できる旨の通知を発出済み(10/11)。

#### ③ 財務会計システムの被害状況確認

○システムに支障は生じていない。

### 3 今後の対応方針

#### ① 指定金融機関(足利銀行)等の被害状況確認

○引き続き、足利銀行の他、県内の主要な金融機関の被災状況について情報収集を行う。

#### ② 財務会計事務の迅速な執行

○災害対応業務等に支障が出ないよう、迅速かつ円滑な執行に努める。  
(迅速な支払審査、必要により緊急払いや資金前渡)

## 企業局施設の台風19号被害状況について

令和元(2019)年10月21日15時00分現在  
企業局

### 1 内容

#### (1) 電気事業

- ・台風の影響により運転を停止した発電所8箇所
- ・運転再開した発電所7箇所
- ・土砂の堆積により運転を停止している発電所1箇所

#### (2) 水道・工業用水道事業

- ・水道施設に異常なし
- ・北那須水道は濁水により取水停止したが浄水作業再開
- ・那須塩原市浄水場が一時取水停止したため、北那須水道が供給水量を増量して対応
- ・那須烏山市において応急給水を実施(給水車1台及びペットボトル水4,800本)

#### (3) 用地造成事業

- ・法面のある矢板南産業団地について、点検した結果、異常なし
- ・みぶ羽生田産業団地第2調整池が溢水し隣接する町道及び農業用水路の一部を損傷
- ・町道は壬生町が通行止めを実施
- ・町が災害復旧工事として申請することで調整済み

#### (4) 施設管理事業

- ・県民ゴルフ場は、ゴルフコースが一部浸水したため2日間クローズしたが14日から営業再開

### 2 今後の対応方針

#### (1) 電気事業

- ・運転を停止している発電所は土砂を撤去し、設備点検の上、運転再開予定

#### (2) 水道事業

- ・那須烏山市の水道が復旧したため応急給水終了

## 学校及びその他の教育施設の被害状況等について

令和元(2019)年10月21日15時現在

教育委員会事務局

### 1 学校等の被害状況

- ① 児童生徒の人的被害について、把握しているものはない。
- ② 学校及びその他の教育施設の被害については次のとおり。

#### ア) 高等学校、特別支援学校

鹿沼南高校 : 農場の土壌が私有地(畑)へ流出

栃木工業高校 : 管理棟・教室棟1F浸水(水位170cm程度)、  
キュービクル浸水 敷地内土砂堆積

栃木商業高校 : 1F床上浸水 敷地内土砂堆積

栃木女子高校 : 校庭土砂堆積

学悠館高校(定時): 1F床上浸水 正門に浮遊物散乱

大田原高校 : 第1体育館床下浸水

栃木特別支援学校 : 正門・フェンス(北・東・西) 破損

肢体不自由教育棟・管理棟・高等部棟・訓練棟・

しらさぎ寮・寄宿舎棟・体育館 床上浸水

校庭 砂利や石の露出 敷地内土砂堆積

※旧粟野高校 : 裏山が崩れて土砂が敷地内に流入。この影響によりボ  
イラー室の建屋を損壊

※自衛隊の協力による復旧作業(土砂除去等) 21日現在作業中1校

栃木工業高校 10月14日~10月19日

栃木商業高校 10月14日~10月21日

栃木女子高校 10月18日

栃木特別支援学校 10月14日~10月17日

#### イ) 小中学校

・建物への浸水 18件

(鹿沼市) 清洲第一小、粕尾小、北犬飼中、(小山市) 中小、(栃木市)  
中央小、第五小、大平西小、西中、寺尾中、(下野市) 石橋中、(那須  
烏山市) 烏山小、(佐野市) 旗川小、吾妻小、葛生小、西中、氷室小、  
(足利市) 坂西北小、富田小

・敷地への土砂流入、冠水等 13件

(宇都宮市) 東小、(鹿沼市) みなみ小、永野小、南摩中、南押原中、

(日光市) 大桑小、(小山市) 乙女小、小山中、(栃木市) 第三小、寺尾小、皆川中、(佐野市) 常磐小、(足利市) 坂西北小

ウ) その他の教育施設

- ・ 県立図書館 1階部分に一部浸水 (収蔵資料には影響なし)

エ) その他

- ・ 日光杉並木 日光市小倉町歩道橋付近及び日光市七本桜の2箇所で倒木 (各1本) が発生。いずれも13日8:40撤去完了
- ・ 国指定史跡内法面等土砂崩れ: 3件、指定地内表土等流出土砂流入1件
- ・ 国登録有形文化財建造物の床上浸水: 11件、床下浸水: 3件
- ・ 国登録名勝指定地内池への土砂流入: 1件
- ・ 県指定有形文化財建造物の床下浸水: 1件

2 休校等の状況

- ・ 県立宇都宮高校及び県立学悠館高校の通信制課程における13日(日)のスクーリングを休校
- ・ 県立小山高校の修学旅行について、12日帰校予定のところ1日遅らせ13日に帰校
- ・ 市町教育委員会及び各県立学校あて、通学路等の安全点検を促す文書を発出 (10月13日付)
- ・ 10月15日以降の休校状況

【県立学校】21日現在 休校3校 短縮授業0校

休校・・・ 15日: 栃木農業高、佐野高、同付属中、佐野東高

15日～17日、21日: 栃木商業高

(18日(金)は、2年生は修学旅行最終日、1・3年生は遠足を予定どおり実施)

15日～18日: 学悠館高(定)

※学悠館高(定)の21日(月)は19日(土)に行われた定通文化発表の代休日。

※学悠館高(通)は20日(日)より通常どおり。

15日～21日: 栃木工業高(23日は3年生のみ登校、1、2年生は23日の様子を見て登校再開)

15日～25日: 栃木特別支援

短縮授業・・・15日: 日光明峰高、栃木女子高、栃木翔南高、佐野松桜高、

足利南校、足利工業高、足利清風高、足利中央特別支援

15日～16日：足利女子高、烏山高

15日～18日：足利高、足利南高

16日～18日：佐野東高

【小中学校】21日現在 休校1校 短縮授業0校

休校・・・ 15日：(鹿沼市) 加園小、栗野小、栗野

(栃木市) 第五小、大平東小、大平中

(佐野市) 氷室小、常磐中

(那須烏山市) 烏山小、七合小、境小、烏山中

15日～17日：(鹿沼市) 清州第一小、加蘇中

15日～18日：(栃木市) 大平西小

15日～21日：(鹿沼市) 粕尾小

短縮授業・・・15日：(佐野市) 天明小、旗川小、吾妻小、西中

15日～18日：(栃木市) 栃木西中

16日～18日：(栃木市) 第五小

### 3 今後の対応方針

被害を受けた学校が、一日も早くすべての学校活動を再開できるよう、関係機関と連携し、迅速に対応を進めていく。



令和元年 10 月 18 日  
内閣府（防災担当）

「令和元年台風第 19 号の暴風雨による災害についての激甚災害及びこれに対し適用すべき措置の指定見込み」について

令和元年台風第 19 号の暴風雨による災害については、「激甚災害に対処するための特別の財政援助等に関する法律」に基づく激甚災害に指定し、別紙の措置を適用する見込みとなりましたので、お知らせいたします。

本件問合せ先

内閣府政策統括官（防災担当）付

参事官（事業推進担当）付 大島、松葉

03-5253-2111（代表、内線 51382・51383） 03-3593-2847（直通）



## 令和元年台風第19号の暴風雨による災害についての激甚災害 及びこれに対し適用すべき措置の指定見込みについて

### 1. 激甚災害の指定（見込み）

令和元年台風第19号の暴風雨による災害（仮称）

### 2. 適用措置の指定（見込み）

#### 【本激】

- ① 公共土木施設災害復旧事業等に関する特別の財政援助（法第3条及び第4条）  
公共土木施設の災害復旧事業等について、公共土木施設災害復旧事業費国庫負担法等の根拠法令等に基づく通常の国庫補助率を嵩上げ。  
（過去5カ年の実績の平均では公共土木施設等は70%→83%に嵩上げ）
- ② 農地等の災害復旧事業等に係る補助の特別措置（法第5条）  
農地、農道や水路などの農業用施設及び林道の災害復旧事業等について、農林水産業施設災害復旧事業費国庫補助の暫定措置に関する法律等に基づく通常の国庫補助率を嵩上げ。  
（過去5カ年の実績の平均では農地は83%→96%に嵩上げ）
- ③ 農林水産業共同利用施設災害復旧事業費の補助の特例（法第6条）  
農業協同組合、漁業協同組合等が所有する倉庫、共同作業場等の共同利用施設の災害復旧事業について、通常の国庫補助率を嵩上げ。（一般災害 20% → 最高 90%）
- ④ 中小企業信用保険法による災害関係保証の特例（法第12条）  
事業の再建を図る中小企業者等に対し、中小企業信用保険の保険限度額の別枠化、てん補率の引上げ及び保険料率の引下げの特例措置を行う。
- ⑤ 小災害債に係る元利償還金の基準財政需要額への算入等（法第24条）  
国庫補助の対象とならない小規模な公共土木施設等の災害復旧事業に係る地方債の元利償還金を基準財政需要額に算入する。

# 激甚災害指定により適用される措置の概要①

(令和元年台風第19号の暴風雨による災害)



内閣府

## (第3・4条) 公共土木施設災害復旧事業等

<措置の概要>

- 公共土木施設（河川・海岸・砂防施設・道路・港湾・漁港・下水道・公園等）、公立学校、公営住宅、生活保護・児童福祉・老人福祉・障害者福祉等の施設の災害復旧事業、地方公共団体が行う感染症予防事業、流入した土砂等や浸水の排除事業等が対象。
- 例えば、公共土木施設災害復旧事業では、事業費総額が自治体の標準税収入の一定割合を超える場合に、激甚災害に指定されない場合でも、国庫負担率の嵩上げ等の措置を段階的に適用。  
(2/3→3/4→4/4)

<激甚災害指定時の措置>

- さらに補助率等を嵩上げ(※)

(例) 公共土木施設災害復旧事業 70% ⇒ 83%

(過去5カ年の実績の平均)

※プール計算方式(個別事業ごとに補助率を嵩上げするのではなく、各事業の地方負担額を合計し、地方公共団体の標準税収入に応じて一部を国が負担)

## (第5条) 農地等の災害復旧事業等

<措置の概要>

- 農地・農業用施設、林道の災害復旧事業等が対象。
- 災害発生時には、激甚災害に指定されていなくても、補助率の嵩上げ等の措置を適用
  - ・ 農地（災害時）83.1%
  - ・ 農業用施設（水路、ため池、農道等）（災害時）92.9%
  - ・ 林道（災害時）80.5%  
(農林水産業施設災害復旧事業費国庫補助の暫定措置に関する法律)

※補助率は、過去5カ年の実績の平均

<激甚災害指定時の措置>

- さらに補助率を嵩上げ

農地 83.1% ⇒ 96.0%

農業用施設 92.9% ⇒ 98.4%

林道 80.5% ⇒ 91.9%

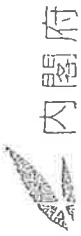
(過去5カ年の実績の平均)

※激甚災害の措置は、いずれも一定以上の被害が生じた場合に適用され、その程度、範囲等は政令で定める基準に基づく。

内閣府

# 激甚災害指定により適用される措置の概要②

(令和元年台風第19号の暴風雨による災害)



内閣府

## (第6条) 農林水産業共同利用施設災害復旧事業費

<措置の概要>

○ 農林水産業共同利用施設（農林水産物倉庫、農林水産業用生産資材倉庫、農林水産物処理加工施設等）の災害復旧事業が対象。

○ 災害時（激甚指定無し）：補助率 2/10

<激甚災害指定時の措置>

○ 補助率を嵩上げ

2/10 ⇒ 告示地域※ 9/10(40万円未満は4/10)

告示地域以外 5/10(40万円未満は3/10)

※農地・農業用施設の災害復旧個人負担額が高い市町村等

## (第12条) 中小企業に関する特別の助成

<措置の概要>

○ 災害救助法が適用されている地域には、中小企業者が民間金融機関から借入れを行う際に、通常の保証とは別枠で100%を保証する「セーフティネット保証4号」を実施。

【通常の保証限度額】

- ・ 普通保証 2億円以内
- ・ 無担保保証 8,000万円以内

十

【セーフティネット保証4号限度額】

- ・ 普通保証 2億円以内
- ・ 無担保保証 8,000万円以内

<激甚災害指定時の措置>

○ 激甚法による被災区域内に事業所を有する直接被害を受けた中小企業者が、事業の再建に必要な資金を借り入れる際に、通常の保証及びセーフティネット保証とはさらに別枠で100%を保証する「災害関係保証」を適用する等。

(通常の保証及びセーフティネット保証に加えて、以下を保証。)

- ・ 普通保証 2億円以内
- ・ 無担保保証 8,000万円以内

※激甚災害の措置は、いずれも一定以上の被害が生じた場合に適用され、その程度、範囲等は政令で定める基準に基づく。

内閣府

# 激甚災害指定により適用される措置の概要③

(令和元年台風第19号の暴風雨による災害)

(第24条)小災害債に係る元利償還金の  
基準財政需要額への算入等

## <措置の概要>

- 国庫補助の対象とならない小規模な公共土木施設、公立学校、農地、農業用施設、林道の災害復旧事業に係る地方債の元利償還金を基準財政需要額に算入。
- 激甚災害に指定されていない場合は、小災害債の発行ができず、一般単独災害復旧事業に係る地方債の元利償還金を基準財政需要額に算入。  
(例)
  - 一般単独災害復旧事業(例:公共土木施設等)  
充当率100%、元利償還金に対する交付税措置率47.5%~85.5%  
(財政力補正)

## <激甚災害指定時の措置>

- 小災害復旧事業債(例:公共土木施設小災害債)  
【都道府県・指定都市】
    - 1箇所の工事の費用が80万円以上120万円未満のもの
  - 【市町村】
    - 1箇所の工事の費用が30万円以上60万円未満のもの
- 充当率100%、元利償還金に対する交付税措置率66.5%~95.0%  
(財政力補正)

※激甚災害の措置は、いずれも一定以上の災害に適用され、その程度、範囲等は政令で定める基準に基づく